

平成16年度

年 報

熊本県立図書館・熊本近代文学館

愛称 温知館

< 目 次 >

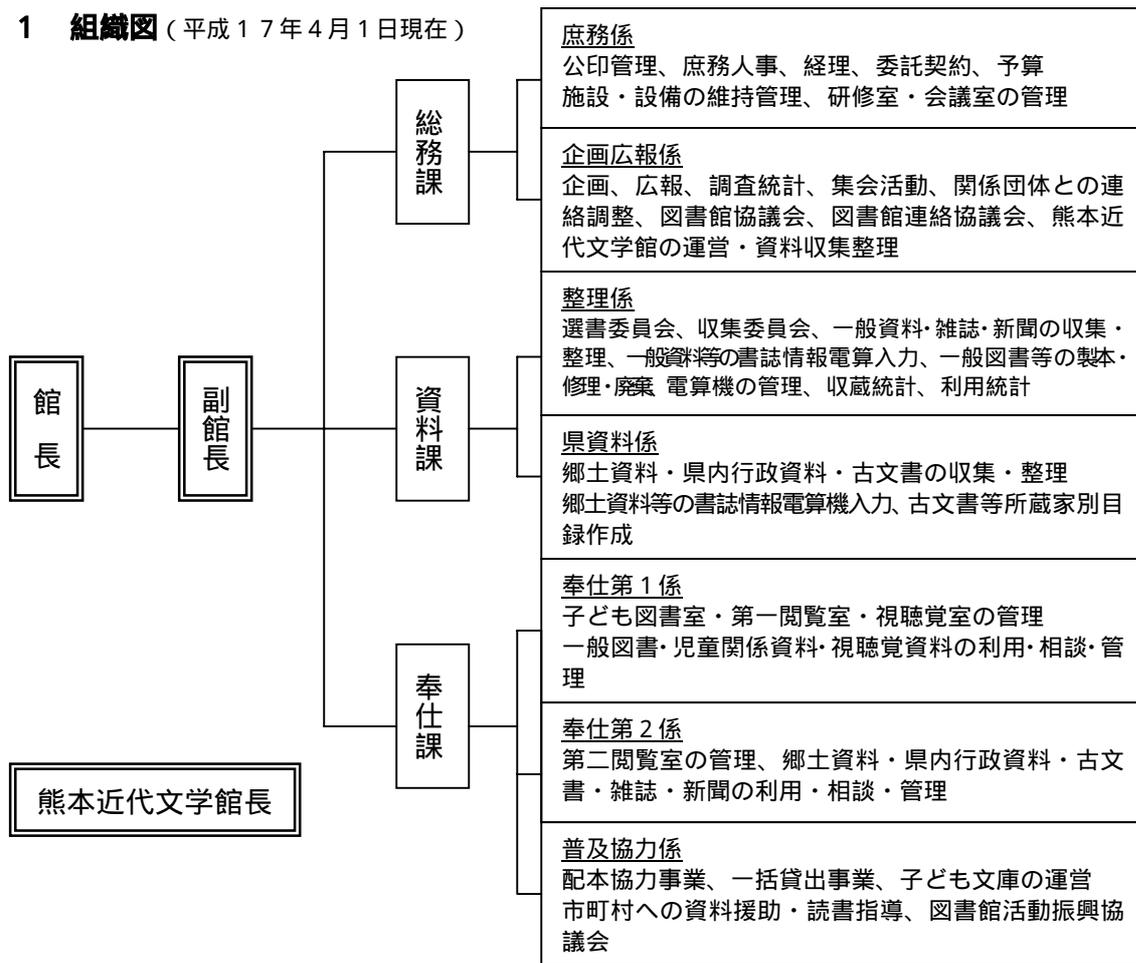
沿 革	1
<hr/>	
組 織	2
<hr/>	
1 組織図	2
2 職員の構成	2
事業報告	3
<hr/>	
1 概況報告	3
2 熊本県立図書館	4
3 熊本近代文学館	7
事業実績	9
<hr/>	
1 資料状況	9
2 利用状況	1 2
3 10年のあゆみ	1 6
行事・催事	1 9
<hr/>	
1 熊本県立図書館	1 9
2 熊本近代文学館	2 3
その他資料	2 7
<hr/>	
1 条例規則等	2 7
2 施設の概要	3 8
3 歴代館長	4 1
4 熊本県内公共図書館一覧	4 2
5 平成16年度の県内公共図書館の概要	4 4

沿革

明治 29 年(1896) 9 月	県観聚館(物産館)付属図書館として一般公開始まる。 (熊本市南千反畑町 3 3)
明治 44 年(1911) 5 月	観聚館隣接地に独立館舎完成。
明治 45 年(1912) 4 月	熊本県立図書館として完全に独立。
大正 2 年(1913) 5 月	館外貸出し始まる。
大正 10 年(1921) 7 月	団体貸出し始まる。
大正 12 年(1923) 4 月	郡制廃止で玉名・宇土・下益城・球磨・芦北・天草の郡立図書館が県立移管となり県立図書館の分館となる。
昭和 3 年(1928)11 月	児童図書の館外貸出し始まる。
昭和 4 年(1929) 3 月	前記 6 つの分館はそれぞれ郡教育支会の経営となる。
昭和 20 年(1945) 7 月	戦災で全蔵書 8 3 , 0 0 0 冊と 3 6 1 坪の館舎を焼失。
昭和 21 年(1946) 3 月	熊本城内旧第 6 師団法務部庁舎にて開館 (旧陸軍幼年学校所蔵の蔵書等 9 , 2 4 5 冊)
昭和 26 年(1951)10 月	熊本県立図書館設置条例施行(昭和 2 6 年 1 0 月 1 1 日)
昭和 33 年(1958)12 月	熊本市千葉城町 2 番地に館舎落成、開館。総務・整理・奉仕の 3 課制となる。
昭和 35 年(1960) 8 月	移動図書館車による県下全域への奉仕始まる。
昭和 38 年(1963) 4 月	3 課 6 係制となる。
昭和 42 年(1967) 2 月	別館竣工。
昭和 45 年(1970) 7 月	3 課 7 係制となる。
昭和 45 年(1970)10 月	別館増築工事(2 ~ 3 階)始まる。
昭和 46 年(1971) 3 月	別館増築工事(2 ~ 3 階)竣工。
昭和 53 年(1978)11 月	県立図書館建設委員会の設置。
昭和 56 年(1981)10 月	県立図書館建設に関する意見書提出される。
昭和 59 年(1984) 3 月	県立図書館新館・近代文学館着工(昭和 5 9 年 4 月 2 1 日、熊本市出水 2 丁目 5 番 1 号・江津花壇跡地で起工式。)
昭和 60 年(1985) 7 月	県立図書館新館・近代文学館竣工(昭和 6 0 年 7 月 2 5 日)
昭和 60 年(1985)10 月	県立図書館新館・近代文学館落成・開館式(昭和 6 0 年 1 0 月 1 6 日) コンピュータシステムを導入し、情報検索、貸出返却等の業務開始。
昭和 62 年(1987) 1 月	県庁 1 階情報プラザに検索用端末を設置し利用開始。
平成 2 年(1990)10 月	電算機の更新 NEC ACOS410 ACOS3300 へ。
平成 3 年(1991) 1 月	利用者端末(愛称 アテナ)を 2 台設置。
平成 5 年(1993) 4 月	機構改革により、資料課が整理係・県資料係の 2 係、奉仕課が奉仕第一係・奉仕第二係・普及協力係の 3 係となる。
平成 6 年(1994) 2 月	図書館整備推進事業推進委員会から熊本県立図書館整備計画が提出される。
平成 6 年(1994) 3 月	図書館づくりマニュアルを作成。
平成 7 年(1995)10 月	電算機の更新 NEC ACOS3300 PX7500 へ。 利用者端末(愛称 アテナ)更新。2 台から 5 台へ。 外部から県立図書館の蔵書検索と貸出し申し込みができるパソコン通信による図書館ネットワークサービスを公共図書館 5 館、大学図書館 3 館、学校図書館 1 館、その他 4 施設と試行的に開始。
平成 9 年(1997) 6 月	配本協力車(1 台)を導入、移動図書館車(1 台)の計 2 台で巡回開始。
平成 9 年(1997)10 月	平成 1 2 年 1 0 月のコンピュータ更新について検討するため、「新コンピュータ・プロジェクトチーム」設置。
平成 12 年(2000) 3 月	熊本県書誌総合目録ネットワーク調査報告書を作成。
平成 12 年(2000) 3 月	移動図書館を廃止。
平成 12 年(2000) 4 月	配本協力事業に全面切り替え。
平成 13 年(2001) 3 月	電算機の更新 NEC PX7500 Express5800 へ。 汎用コンピュータ方式 クライアント・サーバ方式へ。
平成 13 年(2001) 4 月	ホームページによる蔵書検索やレファレンス受付、館内でのインターネットサービス、CD-ROM 閲覧を開始。
平成 14 年(2002) 4 月	祝日開館始まる。
平成 16 年(2004) 4 月	休館日を、月曜日から火曜日へ変更。
平成 17 年(2005) 2 月	ビジネス情報コーナーを設置

組織

1 組織図（平成17年4月1日現在）



2 職員の構成（平成17年4月1日現在）

		正職員			嘱託職員			合計
		男	女	計	男	女	計	
図書館	館長				1		1	1
	副館長	1		1				1
	総務課	4	4 (1)	8 (1)		1 (1)	1 (1)	9 (2)
	資料課	6 (1)	5 (4)	11 (5)		1	1	12 (5)
	奉仕課	4 (2)	8 (7)	12 (9)	3	3 (3)	6 (3)	18 (12)
熊本近代文学館長					1		1	1
合計		15 (3)	17 (12)	32 (15)	5	5 (4)	10 (4)	42 (19)

()内の数字は、職員のうち司書・司書補資格者数（産休職員を除く）

事業報告

1 概況報告

近年の生涯学習社会、高度情報化社会に対応するため、図書館の果たす役割は益々重要となってきました。

平成13年12月12日に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行され、4月23日が「子ども読書の日」に制定されました。そして、平成14年8月には国における「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が策定されました。熊本県ではこの基本計画に基づき、平成16年7月に「熊本県子どもの読書活動推進計画(=肥後っ子いきいき読書プラン)」が策定され、その中で、県立図書館は、本県の子どもの読書活動推進の中核施設として、子どもの読書活動の推進に向けて先導的かつ広域的に取り組むこととされています。また、市町村においては、県の計画に基づき「子どもの読書活動推進計画」が策定されることになっています。

平成14年4月から、学校週5日制、総合的な学習の時間が導入され、子どもたちの様々な学習活動を支援する場としての図書館の役割も求められてきています。また、学校週5日制により、土・日曜日に学校行事が行われ、月曜日が振り替え休日になる場合が少なくないことから、子どもたちの読書活動の推進と利用者サービスの一層の向上を図るために平成16年4月から、休館日をそれまでの月曜日から火曜日に変更しました。

このような中、熊本県立図書館は、県内公立図書館の中核として、「資料情報センター」、「調査・研究支援センター」、「相互協力センター」の機能を持ち、社会の変化に対応した図書館を目指して、館の運営及び資料の充実に取り組んでいます。

平成16年度は県内でも市町村合併がすすみ、美里町(中央町、砥用町が合併、H16.11.1)、芦北町(田浦町、芦北町が合併、H17.1.1)、宇城市(三角町、不知火町、松橋町、小川町、豊野町が合併、H17.1.15)、山鹿市(山鹿市、鹿北町、菊鹿町、鹿本町、鹿央町が合併、H17.1.15)、阿蘇市(一の宮町、阿蘇町、波野村が合併、H17.2.11)、山都町(蘇陽町、矢部町、清和村が合併、H17.2.11)、南阿蘇村(白水村、久木野村、長陽村が合併、H17.2.13)、菊池市(菊池市、七城町、旭志村、泗水町が合併、H17.3.22)の新4市3町1村が誕生しました。県内の市町村立図書館としては、新たに千丁町立せんちょう図書館、山鹿市立鹿本図書館、上天草市立姫戸図書館と龍ヶ岳図書館、宇城市立豊野図書館の5館が開館しました。このことにより設置状況は、68市町村中35市町村44図書館(平成17年3月31日現在)で、設置率は51.5%となりました。

熊本県立図書館は平成13年4月にコンピュータ更新を終え、リニューアルオープンしました。九州内の県立図書館でははじめて、無料でインターネットができるパソコンを7台設置しています。また、インターネットにより、熊本県立図書館が所蔵する資料の検索や、熊本県立図書館が行う催しの情報提供などができるようになりました。現在は、パソコンに限らず、携帯電話からも資料検索が可能になっています。

熊本県立図書館では購入する図書・資料の選定は、熊本県立図書館資料収集方針に基づき、主に出版情報からの選定や、書店からの見計らいなどにより行っています。市町村立図書館等を資料面でバックアップするという県立図書館に求められている役割を充実させるために、レファレン

ス用の参考図書・資料の充実に重点を置いた資料の収集に努めています。平成16年度の熊本県立図書館及び熊本近代文学館の資料購入費は、47,960千円で16,580点の図書・資料を購入しました。うち本館用図書は9,514点、新聞雑誌3,039点、視聴覚資料85点、普及協力用資料3,666点、熊本近代文学館用資料276点です。このほか、合計6,075点の図書・資料(ビデオ等を含む。)を官公庁等から寄贈等により取得し、合計22,655点の資料を受け入れました。

これにより、平成16年度末における所蔵資料点数は、合計817,714点となりました。

熊本県立図書館の開館日数は289日間で、入館者数は266,878人でした。(平成16年6月21日から7月2日の特別整理(蔵書点検)のため休館しました。)また、熊本近代文学館の開館日数は289日間で、入館者数は22,062人でした。

熊本県立図書館では、平成17年2月に、県民を取り巻く厳しい経済・雇用状況を踏まえ、創業、経営、就職・転職や、職業能力向上に役立つ資料・情報を提供するため、第一閲覧室内にビジネス関連資料を集めたビジネス情報コーナーを設置しました。

2 熊本県立図書館事業報告

(1) 資料収集

熊本県立図書館資料収集方針により選定し、購入する図書資料は、主に出版情報からの選定や、書店からの見計らいなどにより行っています。市町村立図書館等を資料面でバックアップするという県立図書館に求められている役割を充実させるために、レファレンス用の参考図書・資料の充実に重点を置いた資料の収集に努めています。平成16年度の県立図書館本館及び普及協力用の資料購入費は、42,972千円で16,304点の図書資料を購入しました。このほか、寄贈等により合計5,309点の図書資料(ビデオ等を含む。)を取得し受け入れました。

これにより、平成16年度末における熊本県立図書館本館用図書資料723,716点、普及協力用図書資料72,768点、合計796,484点となりました。

(2) 奉仕業務

子ども図書室(1階)

乳幼児から中学生までを対象とした児童図書の貸出のほか、子どもの読書に関する相談などにも答えています。また、平成15年4月から毎月第1水曜日は「赤ちゃんへのお話の時間」を始めました。その他の水曜日には「おはなしの時間」として幼児や小学生を対象とした絵本の読み聞かせ等を行っています。さらに、平成13年9月から始めた、毎月第1、3土曜日のボランティアグループによる「土曜おはなし会」も好評です。

また、市町村図書館・教育委員会へ、子どもの読書に関する情報を提供しています。

視聴覚室(1階)

所蔵しているLD、CD、DVD及びビデオテープ等の館内視聴サービスを提供しています。また、3階の大研修室にて所蔵資料による映画上映会「ライブラリー名作劇場」を祝日に上映し、平成16年度は14回開催しました。

第一閲覧室(2階)

資料の館内閲覧や個人館外貸出業務を行うほか、電話やメール等による問い合わせに対して回答するレファレンス・サービス、館内の所蔵資料の複写サービス、市町村立図書館や公民館、学校図書館、県外図書館等との相互貸借業務、障害者へのサービスも行っています。

第二閲覧室(3階)

熊本県に関する資料(古文書を含む)や熊本にゆかりのある作家の著作などの郷土資料、熊本県および県内市町村で刊行された行政資料、新聞(マイクロフィルムを含む)、雑誌等の逐次刊行物の閲覧業務や館外貸出業務(雑誌の一部)を行うほか、レファレンス・サービスおよび所蔵資料の複写サービスを行っています。

(3)市町村立図書館・公民館図書室支援

ア 相互貸借事業

相互貸借事業においては、県内外公共図書館、県内市町村教育委員会、公民館、県内小・中・高校、大学図書館等に対して合計3,146冊(1,346件)の貸出を行いました。一方、相互貸借による借受は、県外の公共図書館等から合計366冊(201件)でした。

イ 配本協力事業

平成16年度は、県内の市町村立図書館及び公民館図書室の他に、特殊教育施設を対象に巡回しました。500冊の資料を限度に貸出し、巡回時に一部を入れ替える方法で実施し、配本47市町村49ステーション、市町村以外の9団体(高校2、特殊教育諸学校5、社会教育施設2)、巡回のみ20市町村、2高校、貸出冊数は合計で44,057冊でした。

ウ 一括貸出事業

市町村や学校等が、読書活動を推進するにあたり、補充する資料を一括して貸出しています。市町村教育委員会及び公立図書館は2,000冊を上限に一年間、その他の団体は500冊を上限に6ヵ月間貸出しています。平成16年度には8町村に対して、合計1,780冊を貸出しました。今後は配本協力と一括貸出によって、市町村への支援をさらに充実したいと考えています。

エ 子ども文庫事業

親子読書の推進、地域の子どもの読書環境の整備、充実を図るために、子ども文庫図書資料を学校や幼稚園、市町村教育委員会等に500冊を上限に最長1年間貸出しています。幼児向けの絵本から中学生向けの読み物、調べ学習資料等を揃えています。平成16年度は39団体に、合計10,104冊を貸出しました。

(4)情報化サービス

平成13年度に導入したコンピュータシステムにより、以下のようなインターネットサービスが可能になるとともに、運用経費のコストダウンを図っています。

今後の課題として、県内図書館と、書誌情報と資料情報を共有化した図書館ネットワークである「書誌総合目録ネットワーク」の構築を検討していますが、厳しい財政状況の中で進捗が遅れている状況です。

ア ホームページによる蔵書検索

誰でも、いつでも、どこからでも利用いただけるよう開設しています。

アクセス件数が約1年で6万件を越えており、多くの方に利用いただいています。

また、平成14年3月から携帯電話からの蔵書検索や、ホームページの掲示板機能を加えました。なお、ホームページは、県立図書館の情報発信機能を高める有効な手段であることから、更に充実を行う予定です。

イ 館内でのインターネット利用

インターネットに接続できるパソコンを7台設置しており、一日平均30人以上の方に利用されています。

ウ CD-ROMの閲覧

事典類や統計類など県立図書館が所蔵しているCD-ROMの閲覧ができますが、更にCD-ROMの所蔵数を充実する予定です。

エ 有料データベースの利用

インターネットの有益な情報には有料のものも多いことから、新聞記事等の有料データベースの利用も提供しています。

オ メールによるレファレンス申込

電話、FAX、来館以外に選択肢が加わったことで利用者には好評です。

(5)古文書等保存啓発

古文書・公文書等の歴史資料は私たちの先祖のたどった歩みを物語り、まちづくりや災害に備えるための基礎資料となるなど、地域の将来を考える際の貴重な歴史遺産です。

しかし、所蔵家の世代交代、家屋の新築、災害、市町村合併、役所での毎年度の廃棄等に伴い、急速かつ大量に散逸・滅失しており、その保存は一刻の猶予もならない切実な問題となっています。

この緊急な問題に対応するため、以下の事業を実施しました。

ア 所蔵家別目録作成事業

平成8～9年度に実施した「古文書等所在確認調査」を基に、平成10年度から14年度まで、「熊本県古文書等所蔵家別目録作成事業」(熊本市は別途に考慮する)として、県内各地で調査と保存・啓発を行いました。

県下各地を調査する中で、新出文書の発見、未調査地域があること、大規模な市町村合併をひかえ、公文書等にも配慮する必要がみられることなどから、平成15年度より、3カ年事業として、「熊本県歴史資料所蔵家別目録作成事業」を開始しました。(平成16年度は、天草上島を中心とした県南地区を調査しました。)

事業の実施にあたっては、調査指導員(平成10～15年度)と調査員・調査協力員(平成16年度～)を委嘱しました。

イ 歴史資料保存講演会

歴史資料の危機的状況とその保存の重要性について、広く県民を対象に講演会を開催しました。

(6)その他の事業

ア 広報及び出版

「図書館だより」を年2回発行し、熊本県内の公共図書館、市町村教育委員会、小・中学校等に配布しました。

小学生が読んでよかった本、心に残った本などを紹介する「あなたへのブックレター わたしのすすめる本」(図書推薦メッセージ)を募集し、冊子を発行しました。

イ 研修会事業

熊本県図書館活動振興協議会との共催で、公共図書館、公民館図書室を対象とした、「図書館業務担当者会」、「図書館業務地区別研修会(県北・県南)」、「県外読書活動状況視察研修」を、また、熊本県図書館連絡協議会との共催で、公共図書館及び県内の学校図書館、大学図書館、教育委員会、専門図書館を対象とした「図書館関係職員研修会(初級・中級)」を開催し、県内の図書館関係職員の知識、技能の向上を図りました。また、子どもの読書活動推進計画に基づき、「児童サービス研修講座」を3回開催しました。

ウ その他事業

「こどもの日フェスティバル」、「たのしい絵本展」、「第19回郷土関係出版物展」等を開催しました。また、生涯学習フェスティバルに参加協力しました。

3 熊本近代文学館事業報告

平成16年度の近代文学館は、特別展の開催や文学館友の会活動、郷土にゆかりの深い文学資料の収集など、熊本の近代文学の普及・発展に向けた活発な活動を展開しました。

(1)特別展

ア 小泉八雲没後百年展

熊本日日新聞社・熊本アイルランド協会・熊本八雲会等と連携をとりながら、八雲の足跡と精神遍歴をたどり、作品世界を紹介しました。また、昨年、本館で発見された松江中学校時代の八雲の英作文添削ノートガラス乾板も紹介しました。ハーンの国際シンポジウム参加者も多く訪れ、ガラス乾板を研究したいという声が聞かれる展示会となりました。

イ 熊本発！ 21世紀作家展 - コトバノチカラ -

熊本出身及び熊本を第二の故郷とする現在活躍中の中堅作家(正木ゆう子、長谷川權、あざ蓉子、河野裕子、阿木津英、伊藤比呂美、姜信子、梶尾真治、田中芳樹、たつみや章ら10人)と、県内で活躍中の若手作家の作品を展示紹介しました。併せて熊日文学賞の歴代受賞作品も紹介しました。

ウ 収蔵品展

夏目漱石が「二百十日」で描いた碌さんのモデルと言われる奥太一郎を五高に招聘する際の書簡や、井上微笑が白扇会時代に書き綴った葉書、戸川秋骨が徳富蘇峰に宛てた書簡等の新収蔵品や、旧蔵の中村汀女の遺品・短冊、宗不早の軸や書簡、小山勝清の色紙、荒木精之の色紙等を中心に展示紹介しました。

(2)関連事業

ア 小泉八雲没後百年展 特別講演会

西 成彦 氏(立命館大学教授)「耳の悦楽 - ラフカディオ・ハーンと女たち」

イ 小泉八雲没後百年展 朗読会

熊本朗読研究会「願望成就」ほか

ウ 熊本発！ 21世紀作家展 - コトバノチカラ - 特別鼎談

河野 裕子氏(歌人)・坪内 稔典氏(俳人)・あざ 蓉子氏(俳人)

「短詩型文学の可能性」

(3) ミニ企画展

5月、生誕120年を迎えた宗不早の「宗不早生誕百二十年展」から始まって、5月19日から「種田山頭火 新資料発見展」、7月「上村占魚常設展公開」、12月22日急逝した光岡明氏を偲んで「光岡明さん追悼展」、2月「徳永直 孟宗忌展」、3月「春の葉祥明展」まで、計6回、本館の収蔵品等を中心に展示し、それぞれの作家の業績を紹介しました。

併せて、徳永直の会会長中村青史氏による講演「徳永直の文学」や、佐藤三千夫記念会事務局長金野文彦氏による「『日本人サトウ』について」の講演会や、徳永直の書斎再現、及び朗読会等を行いました。

(4) 共催事業

光岡家・熊本日日新聞社・熊本県文化協会・熊本近代文学館共催で、「光岡明さんを偲ぶ会」を開催しました。

(5) 資料の収集

熊本近代文学館特別資料として、夏目漱石自筆書簡奥太一郎宛3通、井上微笑自筆葉書田代五十五郎宛177通、戸川秋骨自筆書簡徳富蘇峰宛1通、上村占魚自筆句稿1点ほか200点、図書資料578点、雑誌464点、合わせて1,447点を受け入れました。その他寄託資料として河原畑正行小泉八雲関係資料、正木ゆう子俳句関係資料、短歌雑誌「あまだむ」、菊池恵楓園俳句・短歌関係資料等を寄贈いただき、現在整理中です。また、谷川雁と上村占魚の常設パネルを完成し、展示を始めました。

(6) 広報

「熊本近代文学館報」(第66号)を年1回発行し、県内関係機関及び全ての文学館等に配布しました。

(7) その他の事業

文学館友の会(会員164名)では、「文学講座」を年12回開催するとともに、展示解説ボランティア養成講座を10回開催しました。また文章勉強会を10回開催し、友の会文集「湧水」第12号を発行しました。「文学作品を読み語る会」は2回開催し、小川洋子『ブラフマンの埋葬』と光岡明『機雷』を取り上げました。

事業実績

1 資料状況

(1) 年間受入資料点数

(表1)

		購入	寄贈・取得等	計	
熊本県立図書館本館用資料	図書	一般書	7,785	3,495	11,280
		児童書	1,704	80	1,784
		洋書	11	0	11
		古文書	14	55	69
		電子図書	0	0	0
		計	9,514	3,630	13,144
	雑誌・新聞	官報	60	0	60
		雑誌	2,935	1,607	4,542
		新聞	44	0	44
		計	3,039	1,607	4,646
	視聴覚資料	C D	16	5	21
		ビデオテープ	6	47	53
		D V D	39	20	59
		マイクロフィルム	24	0	24
		レコード	0	0	0
		計	85	72	157
	計		12,638	5,309	17,947
	普及協力用資料	配本協力用資料	3,069	0	3,069
子ども文庫用資料		597	0	597	
計		3,666	0	3,666	
熊本県立図書館計		16,304	5,309	21,613	
熊本近代文学館 用 図書	図書	276	302	578	
	雑誌	0	464	464	
	計	276	766	1,042	
合 計		16,580	6,075	22,655	

A

(2) 年間除籍冊数 5,689冊

(3) 年度末所蔵点数

(表2)

			計
熊本県立図書館本館用資料	図書	一般書	459,489
		児童書	63,431
		洋書	28,918
		古文書	20,509
		電子図書	54
		計	572,401
	雑誌・新聞	官報	799
		雑誌	139,712
		新聞	4,139
		計	144,650
	視聴覚資料	C D	3,078
		ビデオテープ	1,414
		D V D	275
カセットテープ		319	
ビデオディスク		391	
マイクロフィルム		120	
レコード		1,068	
計	6,665		
計		723,716	
普及協力用資料	配本協力用資料	図書	53,698
		ビデオテープ	1
		カセットテープ	214
	計		53,913
	子ども文庫用資料	図書	18,850
		雑誌	5
計		18,855	
計		72,768	
熊本県立図書館計			796,484
熊本近代文学館用資料	図書	20,229	
	雑誌	1,000	
	マイクロフィルム	1	
	計	21,230	
合 計			817,714

B

熊本県立図書館本館用資料の中には、視聴覚室図書資料等も含む。

資料更新率(%) [A/(B-A)*100]

2.85%

(4) 開閉架図書冊数

(表3)

	開架資料点数 [a]	閉架資料点数 [b]	開架率(%) [a / (a+b) * 100]	H16受入点数 [c]	開架に占める新規資料の割合(%)
子ども図書室	17,431	9,889	63.80	1,784	10.23
第一閲覧室	94,513	298,493	24.05	8,586	9.08
第二閲覧室	25,228	126,925	16.58	2,774	11.00
合計	137,172	435,307	23.96	13,144	9.58

開架資料：閲覧室内にある資料。

[c / a * 100]

閉架資料：書庫内にある資料。

視聴覚室、熊本近代文学館、普及協力用資料は除く。図書のみ(雑誌は除く)。

(5) 資料費

(表4)

	H16年度予算額 (千円) [d]	購入点数(点) [e]	平均単価(円) [d / e]
資料費	47,960	16,580	2,893
本館 料 用 資	図書資料費	9,514	3,421
	雑誌・新聞費	3,039	1,337
	視聴覚資料費	85	7,718
普及協力用資料費	5,700	3,666	1,555
熊本県立図書館計	42,972	16,304	2,636
熊本近代文学館資料費	4,988	276	18,072
県民1人あたりの資料購入費	25.91		

[資料費 / 人口] (円) 平成17年3月1日現在人口(1,851,085人)

参考 雑誌・新聞の所蔵タイトル数

(表5)

	購入	寄贈・取得等	合計	うち外国語
雑誌	192	394	586	3
新聞	18	39	57	1

参考 文庫数 6文庫

(荒木文庫、内田文庫、耕治人文庫、松本文庫、山崎文庫、野口文庫)

参考 その他の資料点数

(表6)

	点数
古文書複製物	17,937
新聞マイクロフィルム	1,201
熊本近代文学館特別資料	5,010

2 利用状況

(1) 開館日数及び入館者数

(表7)

	熊本県立図書館			熊本近代文学館		
	H15年度	H16年度	対前年比	H15年度	H16年度	対前年比
開館日数(日)	288	289	1.00	288	289	1.00
入館者数(人)	280,650	266,878	0.95	23,436	22,062	0.94
一日平均	974	923		81	76	

平成16年6月21日～7月2日の12日間、特別整理(蔵書点検)のため休館

(2) 館外利用証登録者数

(表8)

	女性	男性	合計
新規登録者数	2,671	1,970	4,641
累計登録者数	77,413	61,104	138,517

(3) 貸出冊数 (表9)

個人貸出	貸出冊数
子ども図書室	40,046
第一閲覧室	125,227
第二閲覧室	9,667
合計	174,940

(表10)

普及協力用資料	貸出冊数	団体数
配本協力車	44,057	43
団体貸出	一括貸出	1,780
	子ども文庫	10,104
	計	11,884
合計	55,941	88

(4) 視聴覚資料の利用件数

6,820 件

(6) 相互貸借利用件数及び冊数

(表 1 3)

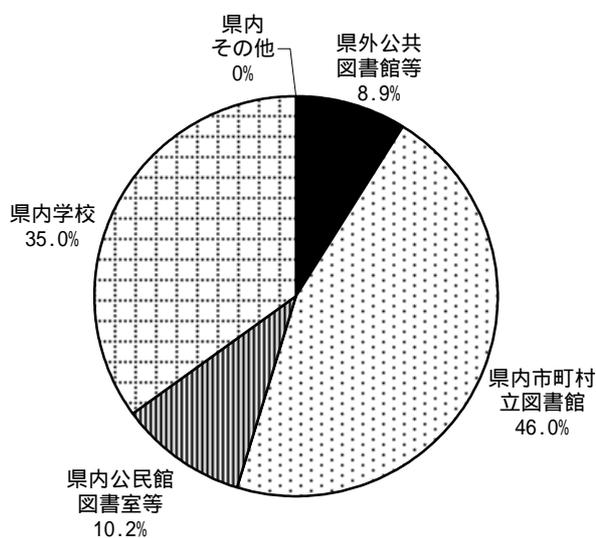
		貸出	構成比(%)	借受	構成比(%)	
県外の公共図書館等	件数	222	16.5	201	100.0	
	冊数	279	8.9	366	100.0	
県内	市町村立図書館	件数	879	65.3	0	0.0
		冊数	1,446	46.0	0	0.0
	公民館図書室等	件数	82	6.1	0	0.0
		冊数	320	10.2	0	0.0
	学校	件数	163	12.1	0	0.0
		冊数	1,101	35.0	0	0.0
その他	件数	0	0.0	0	0.0	
	冊数	0	0.0	0	0.0	
計	件数	1,124		0		
	冊数	2,867		0		
合計	件数	1,346	100.0	201	100.0	
	冊数	3,146	100.0	366	100.0	

(7) 資料の複写

(表 1 4)

利用件数		10,522
複写枚数		130,348
内 訳	白黒	121,002
	カラー	2,552
	マイクロ	6,794

相互貸借 (貸出冊数)



参考 月別入館者及び館外貸出の状況

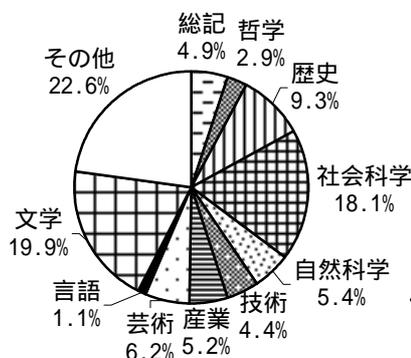
(表15)

	熊本県立図書館					熊本近代文学館		
	開館日数	入館者数	一日平均入館者数	貸出冊数	一日平均貸出冊数	開館日数	入館者数	一日平均入館者数
4月	25	20,874	835	14,592	584	25	1,774	71
5月	26	24,140	928	15,913	612	26	2,177	84
6月	17	19,360	1,139	11,961	704	17	1,235	72
7月	24	28,601	1,192	16,604	692	24	1,906	79
8月	27	34,333	1,272	18,502	685	27	2,544	94
9月	24	23,627	985	13,785	574	24	2,169	90
10月	26	23,116	889	14,247	548	26	2,312	89
11月	25	21,185	847	14,375	575	25	1,922	77
12月	24	17,311	721	12,990	541	24	1,430	60
1月	23	18,055	785	14,906	648	23	1,438	63
2月	23	17,966	781	13,513	588	23	1,528	67
3月	25	18,310	732	13,552	542	25	1,627	65
合計	289	266,878	923	174,940	605	289	22,062	76

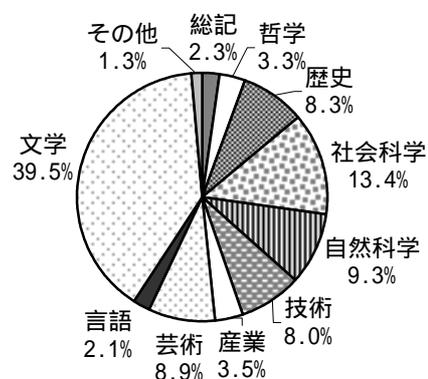
参考 所蔵図書及び個人貸出 分類別構成 (表16)

	H16年度末 所蔵冊数	個人貸出
総記	29,049	3,724
哲学	17,246	5,520
歴史	54,863	13,731
社会科学	107,503	22,218
自然科学	32,050	15,444
技術	25,907	13,297
産業	30,677	5,748
芸術	36,531	14,642
言語	6,744	3,451
文学	117,872	65,335
その他	134,188	2,163
図書計	592,630	165,273
雑誌	140,712	9,667
合計	733,342	174,940

所蔵図書分類別構成比



個人貸出分類別構成比



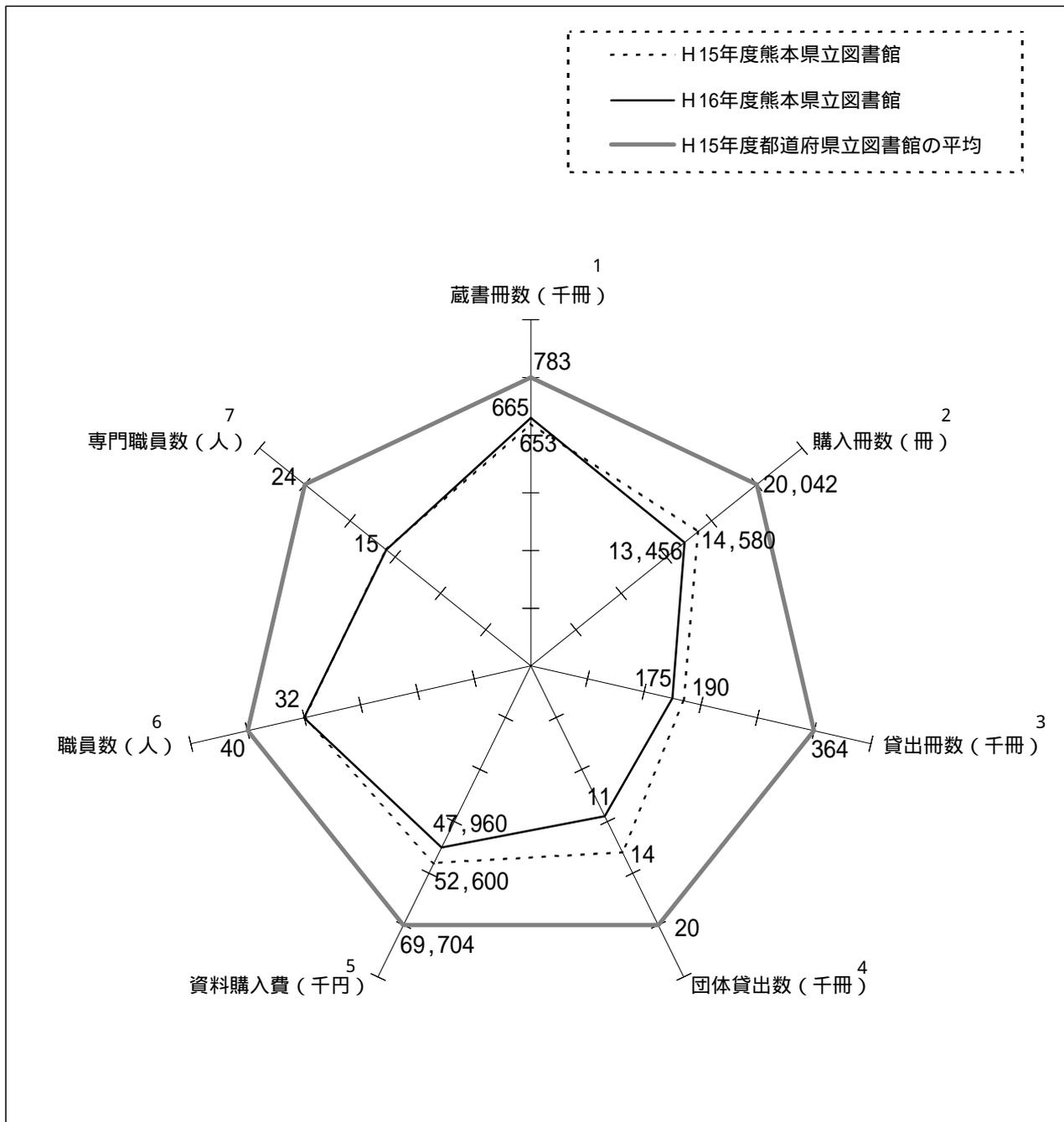
NDC：日本十進分類法

熊本近代文学館資料を含み、普及協力用資料を除く。

“その他”の内訳は、郷土資料の一部や、荒木文庫、松本文庫等の大口寄贈図書など。

参考 全国から見た熊本県立図書館のすがた

(日本図書館協会「日本の図書館」より)



- 1 蔵書冊数：熊本県立図書館の図書の本数。(熊本近代文学館を含む。)
- 2 購入冊数：熊本県立図書館の図書の購入冊数(雑誌を除く。熊本近代文学館を含む。)
- 3 貸出冊数：熊本県立図書館の本館分図書の個人貸出冊数。
- 4 団体貸出冊数：一括貸出及び子ども文庫の貸出冊数。
- 5 資料購入費：熊本県立図書館の資料購入費。(熊本近代文学館を含む。)
- 6 職員数：正職員の数。
- 7 専門職員数：司書及び、司書補の有資格者数。

3 10年のあゆみ

(1) 資料受入状況の推移

(表17)

	購入予算 (千円)	購入点数 (点)	平均単価 (円)	寄贈・取得 点数(点)	受入点数 (点)	除籍点数 (点)	その他調 整(点)	所蔵点数 (点)
平成7年度	58,115	20,161	2,883	6,165	26,326	0	2,278	691,492
平成8年度	57,940	20,941	2,767	5,336	26,277	39,992	1,442	679,219
平成9年度	57,940	23,177	2,500	6,542	29,719	19,928	-1,951	687,059
平成10年度	57,940	23,190	2,498	8,758	31,948	17,416	-1,434	700,157
平成11年度	57,940	22,201	2,610	6,062	28,263	9,667	2,460	721,213
平成12年度	57,730	20,242	2,852	5,453	25,695	0	-178	746,730
平成13年度	53,175	19,232	2,765	6,456	25,688	0	559	772,977
平成14年度	52,600	19,896	2,644	5,805	25,701	10,642	-516	787,520
平成15年度	52,600	18,057	2,913	5,675	23,732	10,504	0	800,748
平成16年度	47,960	16,580	2,893	6,075	22,655	5,689	0	817,714

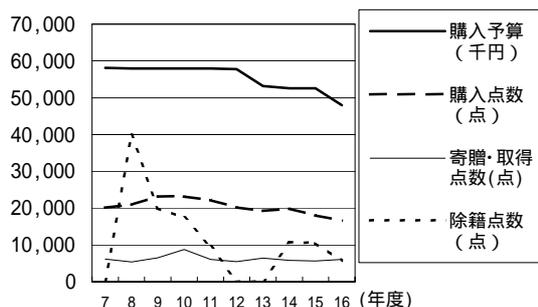
その他調整：視聴覚資料の取扱いの統一及び在庫資料の追加登録等によるもの

(2) 開館日数、入館者数、新規館外利用証登録者数の推移

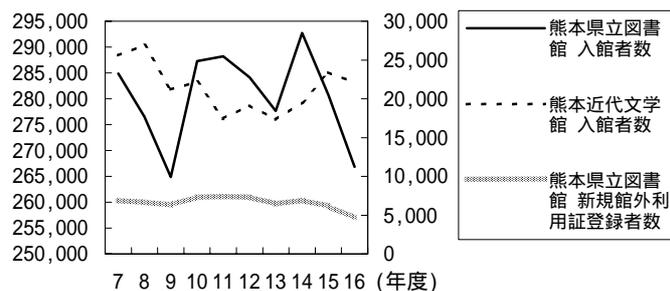
(表18)

	熊本県立図書館				熊本近代文学館		
	開館日数	入館者数	一日平均	新規館外利用 証登録者数	開館日数	入館者数	一日平均
平成7年度	273	284,891	1,044	6,882	273	25,598	94
平成8年度	273	276,514	1,013	6,669	273	26,925	99
平成9年度	274	264,866	967	6,350	275	21,201	77
平成10年度	276	287,276	1,041	7,326	276	22,161	80
平成11年度	277	288,209	1,040	7,396	277	17,454	63
平成12年度	270	284,143	1,052	7,307	274	19,132	70
平成13年度	275	277,638	1,010	6,480	288	17,317	60
平成14年度	286	292,729	1,024	6,894	286	19,559	68
平成15年度	288	280,650	974	6,160	288	23,436	81
平成16年度	289	266,878	923	4,641	289	22,062	76
新館累計	5,399	5,399,461	1,000	138,517	5,417	437,463	81

資料受入状況



入館者数及び新規館外利用証登録者数の推移



(3) 利用状況の推移

(表 1 9)

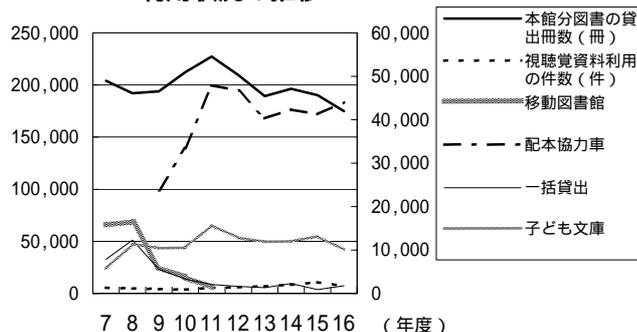
	本館分図書の貸出冊数 (冊)	視聴覚資料利用の件数 (件)	普及協力用資料の貸出点数 (点)				
			移動図書館	配本協力車	一括貸出	子ども文庫	計
平成 7 年度	203,958	5,524	65,924		7,833	5,666	79,423
平成 8 年度	192,187	4,624	68,713		12,299	11,423	92,435
平成 9 年度	193,810	3,847	24,830	23,854	5,578	10,452	64,714
平成 1 0 年度	212,421	3,543	15,719	33,445	3,300	10,511	62,975
平成 1 1 年度	227,338	5,173	5,861	47,907	2,040	15,703	71,511
平成 1 2 年度	209,551	5,764		46,712	1,600	12,760	61,072
平成 1 3 年度	189,228	6,799		41,612	1,300	11,931	54,843
平成 1 4 年度	196,452	8,395		42,321	2250	12,001	56,572
平成 1 5 年度	190,172	7,260		41,267	850	13,172	55,289
平成 1 6 年度	174,940	6,820		44,057	1,780	10,104	55,941

(4) レファレンス件数の推移

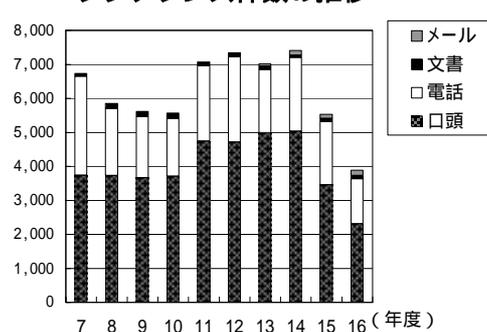
(表 2 0)

	口頭	電話	文書	メール	合計
平成 7 年度	3,739	2,910	87		6,736
平成 8 年度	3,728	1,967	153		5,848
平成 9 年度	3,662	1,807	149		5,618
平成 1 0 年度	3,709	1,698	157		5,564
平成 1 1 年度	4,742	2,218	108		7,068
平成 1 2 年度	4,716	2,502	129		7,347
平成 1 3 年度	4,989	1,858	100	68	7,015
平成 1 4 年度	5,035	2,166	69	143	7,413
平成 1 5 年度	3,451	1,866	94	118	5,529
平成 1 6 年度	2,312	1,325	95	160	3,892

利用状況の推移



レファレンス件数の推移



(5) 相互貸借の推移

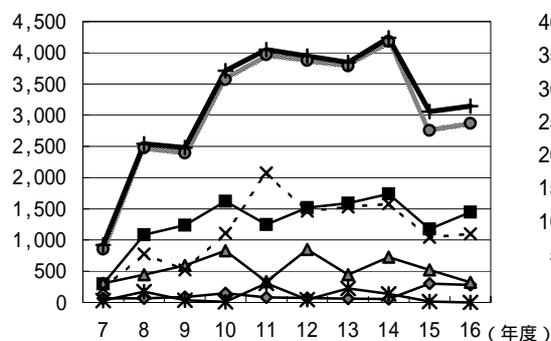
(表21)

貸出	県外	県内					合計
		公共図書館	市町村教育委員会	学校	その他	計	
平成7年度	64	298	305	220	33	856	920
平成8年度	66	1,084	444	776	173	2,477	2,543
平成9年度	85	1,240	591	524	38	2,393	2,478
平成10年度	147	1,620	826	1,111	11	3,568	3,715
平成11年度	84	1,250	334	2,077	307	3,968	4,052
平成12年度	72	1,517	851	1,463	47	3,878	3,950
平成13年度	59	1,591	443	1,528	226	3,788	3,847
平成14年度	55	1,738	726	1,579	130	4,173	4,228
平成15年度	304	1,176	521	1,044	13	2,754	3,058
平成16年度	279	1,446	320	1,101	0	2,867	3,146

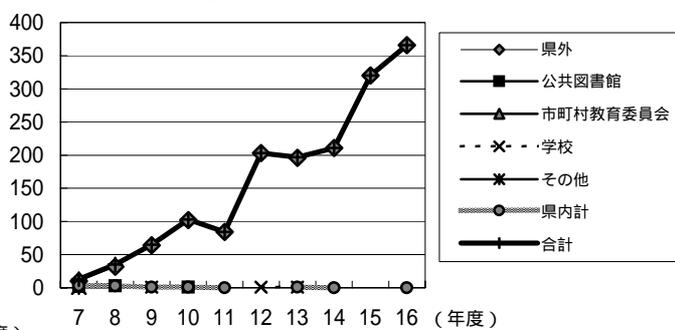
(表22)

借受	県外	県内					合計
		公共図書館	市町村	学校	その他	計	
平成7年度	10	2			1	3	13
平成8年度	32	3				3	35
平成9年度	64			1		1	65
平成10年度	102	1				1	103
平成11年度	84						84
平成12年度	203			1		1	204
平成13年度	196			1		1	197
平成14年度	211						211
平成15年度	320						320
平成16年度	366						366

相互貸借貸出の推移



相互貸借借受の推移



行事・催事

1 熊本県立図書館

(1) 読書活動関係

(表23)

行事名	開催月日	内容	参加人数
平成16年度 「あなたへのブックレター わたしのすすめる本」 (図書推薦メッセージ)	9月26日	募集対象：小学生 心に残った本、感動した本、読んで欲しい本をお友達への手紙の形で紹介する小学生の図書推薦メッセージの募集	1,765
第43回 熊本県童話発表大会	10月24日	県下11地区(23名)による発表 第17回県民文化祭(水保・芦北)共催事業 会場：芦北郡津奈木町	230

(2) 研修会事業

(表24)

行事名	開催月日	内容	参加人数
図書館業務担当者会	6月14日	熊本県子ども読書活動推進計画等について 配本協力・相互貸借等について 市町村実態調査について	84
児童サービス研修講座	第1回 7月27日	講演 子どもの本の選び方・すすめ方 講師：小寺 啓章氏 (兵庫県太子町立図書館長) 事例発表「アニメーションで楽しもう」 (熊本市秋津小学校)	145
	第2回 9月9日	ブックトーク「いのちの授業」 講師：種村 エイ子氏 (鹿児島国際大学短期大学部助教授)	76
	第3回 (実習) 11月22日	布の絵本製作 「布の絵本の楽しさ・おもしろさ」 講師：松尾 文子氏・鶴田 キヌエ氏・ 前田 冴子氏(てんとう虫の家)	69
	(実習) 12月6日	布の絵本製作実習2 実習講師：山口 久美子氏・隅倉 冬生氏 (ひまわり文庫)	59
(実習) 1月17日	布の絵本製作実習3 実習講師：山口 久美子氏・隅倉 冬生氏 (ひまわり文庫)	55	

行 事 名	開催月日	内 容	参加人数
図書館関係職員研修会	初級 9月27日 ～28日	講演：「人生が変わる図書館： “図書館とは何か”を考える」 講師：山田 美幸氏(熊本学園大学講師) 実務研修：「レアリスワークについて」 講師：平 洋子 (熊本県立図書館資料課県資料係長) 講話：「菊陽町図書館が目指すもの」 講師：大山 晃氏 (菊陽町立菊陽図書館長) 研修：「著作権について」 講師：鎌田 吉豊 (熊本県立図書館奉仕課長) 菊陽町立菊陽図書館見学	63
	中級 8月23日 ～24日	講演：「特色ある図書館づくり」 講師：坂井 暉氏 (九州龍谷短期大学教授) 実務研修：「レアリスワークについて」 講師：伊波 ひとみ氏・森下 和博氏 (熊本大学附属図書館 図書館サービス課) 講話：「身近な図書館を目指して」 講師：梶谷 尚氏(崇城大学図書館長) 研修「著作権について」 講師：大澤 正雄氏(戸板短期大学教授・ 日本図書館協会)	57
県外読書活動状況 視察研修	10月21日 ～22日	鹿児島県栗野町くりの図書館、始良町立 図書館、大口市立図書館	20
図書館業務 地区別研修会	県南 12月14日 (千丁町)	子ども読書活動推進計画等 図書館活動推進事業報告 子ども文庫利用状況について 「読み聞かせ」の講話と実技	35
	県北 12月16日 (鹿本町)		34

(3) 会議

(表25)

会 議 名	開催月日	内 容
熊本県図書館活動 振興協議会理事会	5月24日	平成15年度事業報告・決算報告、平成16年度事業 計画案・予算案等について審議
県内公共図書館長 会議	5月24日	県内公共図書館長が、一堂に会し、図書館活動、事業 等について協議
熊本県図書館連絡協 議会理事会	7月8日	平成15年度事業報告及び平成16年度事業計画につ いて
熊本県立図書館 協議会	9月29日 3月2日	熊本県立図書館平成16年度事業報告及び県立図書館 の在り方について協議

(4) 出版

(表26)

出版物名	発行月日	内 容	発行部数
図書館だより	12月15日	県内図書館リポート(横島町民図書館) 配本サービス等について、小泉八雲没後百年展、歴史資料保存講演会、図書館貴重資料展、熊本県童話発表大会、児童サービス研修講座	2,000
	3月15日	県内図書館リポート(鹿本図書館) 市町村合併と図書館、古文書・公文書等歴史資料の保存について、ビジネス情報コーナー設置、郷土関係出版物展	2,000
平成16年度あなたへのブックター わたしのすすめる本(小学生の部)	3月31日	心に残った本、感動した本、読んで欲しい本をお友達への手紙の形で紹介する小学生の図書推薦メッセージ集	1,400

(5) その他事業

(表27)

行 事 名	開催月日	内 容	参加人数
こどもの日 フェスティバル	5月3~5日	一日司書体験 少年少女のための文学講座 こども映画劇場「千と千尋の神隠し」 熊本大学サークル「青い鳥」による上演会 (人形劇、おはなし、ゲーム等) おはなし会(小学生が作成した紙芝居上演)	282
親子で聴く心の コンサート	8月16日	詩の朗読 小出 史氏(フリーアナウンサー) 歌唱 佐野 真奈美氏(ソプラノ歌手) 胡弓演奏 劉 福君氏(胡弓奏者)	150
歴史資料保存講演 会	10月5日 (熊本県庁地下大会議室)	講演:「文書に見る熊本の明治」 講師:三澤 淳氏(熊本大学文学部助教授) 講演:「熊本県における歴史資料保存 啓発事業」 講師:高木 康博(熊本県立図書館) 講演:「市史編纂から文書館へ」 講師:小松 芳郎(松本市文書館長)	250
図書館貴重資料展	11月1日 ~12日	県立図書館が収集・保存してきた古文書、古地図等の貴重資料約100点を展示	388
たのしい絵本展	2月2日 ~27日	テーマ:「生きる」 ~いのちのかがやきみつめよう~	1,976
第19回 郷土関係出版物展	3月2日 ~14日	平成16年1月から12月までに刊行された熊本にゆかりのある出版物653点を展示	641

(6) ライブラリー名作劇場

(表28)

上映月日	タイトル	参加人数
4月29日	雨あがる	55
5月3日	ドライビング Miss デイジー	39
5月5日	千と千尋の神隠し	97
7月19日	フォレスト・ガンブ	62
8月9日	八月の狂詩曲	43
9月20日	Uボート	68
9月23日	幸せの黄色いハンカチ	50
10月11日	OK牧場の決斗	52
11月3日	喜びも悲しみも幾歳月	36
11月23日	自転車泥棒	35
12月23日	ハリーポッターと賢者の石	27
1月10日	炎のランナー	22
2月11日	無法松の一生	37
3月20日	グラディエーター	20

(7) ギャラリー展

(表29)

展示校名	展示期間	テーマ
熊本市立託麻南小学校	5月26日 ~6月20日	託麻南小学校絵画部作品展
上天草市立維和中学校	7月3日~29日	維和中学校美術部作品展
熊本県立球磨商業高等学校		球磨商業高校生徒作品展
熊本市立京陵中学校		京陵中美術部「京陵のステキ」
熊本県立ひのくに高等養護学校	8月1日~30日	ひのくに高等養護学校専門学科 作業製品展示会
熊本市立楠中学校		楠中学校美術部展
益城町立木山中学校		木山中学校生徒作品展
熊本市立東町中学校	9月1日~29日	東町中学校美術部展
大津町立大津中学校	10月1日~29日	大津中生徒作品展「大中展」
熊本県立熊本聾学校	11月1日~29日	熊本聾学校作品展
高森町立高森東小学校	12月1日~27日	高森東小学校作品展
阿蘇町立碧水小学校		碧水小学校児童作品展

熊本市立砂取小学校	1月5日～30日	砂取小学校アートの森作品展
阿蘇町立尾ヶ石東部小学校	2月2日～27日	尾ヶ石東部小学校子ども作品展
熊本県立熊本養護学校		熊本養護学校児童生徒作品展
本渡市立本渡中学校		本渡中学校美術部作品展
熊本市立春竹小学校	3月2日～30日	春竹小学校芸術部作品展
上天草市立大矢野中学校		大矢野中学校生徒作品展
ルーテル学院高等学校	4月1日～22日	授業および書道部の書道作品展

(8) 職場体験学習事業等受入状況

(表30)

学校名等		受入期間	受入人数
ナ イ ス ト ラ イ 事 業	熊本市立錦ヶ丘中学校	6月16日～18日	6
	熊本市立帯山中学校	9月8日～10日	6
	熊本市立西原中学校	9月15日～16日	5
	熊本市立出水中学校	10月13日～15日	13
	熊本市立湖東中学校	2月2日～4日	6
イ ン タ ー ン シ ッ プ	熊本市立千原台高校	7月14日～15日	5
	熊本県立熊本工業高校	12月6日～10日	6

2 熊本近代文学館

(1) 常設展示作家(32氏)

徳富蘇峰、徳富蘆花、小泉八雲、夏目漱石、中村汀女、徳永直、高群逸枝、種田山頭火、宗不旱、松岡荒村、篠原温亭、戸川秋骨、蓮田善明、淵上毛銭、蔵原伸二郎、小山勝清、平川虎臣、荒木精之、小山寛二、耕治人、竹崎有斐、長田秀雄、長田幹彦、井上微笑、洪川玄耳、宮部寸七翁、木下順二、安永蓆子、石牟礼道子、光岡明、上村占魚、谷川雁

(2) 特別展

(表31)

特別展名	開催期間	内 容
小泉八雲没後百年展	8月20日 ～10月11日	熊本日新聞社・熊本アイランド協会・熊本八雲会等と連携をとりながら、八雲の足跡と精神遍歴をたどり、作品世界を紹介。また、昨年、本館で発見された松江中学校時代の八雲の英作文添削ノートのガラス乾板も紹介。ハーンの国際シンポジウム参加者も多く訪れ、ガラス乾板を研究したいという声が聞かれる展示会となった。

特別展名	開催期間	内 容
熊本発！21世紀作家展 - コトバノチカラ -	12月10日 ～2月14日	熊本出身及び熊本を第二の故郷とする現在活躍中の中堅作家(正木ゆう子、長谷川權、あざ蓉子、河野裕子、阿木津英、伊藤比呂美、姜信子、梶尾真治、田中芳樹、たつみや章ら10人)と、県内で活躍中の若手作家の作品を展示紹介。併せて熊日文学賞の歴代受賞作品も紹介。
収蔵品展	3月18日 ～5月9日	夏目漱石が「二百十日」で描いた碌さんのモデルと言われる奥太一郎を五高に招聘する際の書簡や、井上微笑が白扇会時代に書き綴った葉書、戸川秋骨が徳富蘇峰に宛てた書簡等の新収蔵品や、旧蔵の中村汀女の遺品・短冊、宗不旱の軸や書簡、小山勝清の色紙、荒木精之の色紙等を中心に展示紹介。

関連行事

(表32)

行事名	開催月日	内 容
小泉八雲没後百年展 特別講演会	9月19日	演題：「耳の悦楽 - ラフカディオ・ハーンとおんなたち」 講師：西 成彦氏（立命館大学院教授） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
小泉八雲没後百年展 平和のメッセージ朗読会 「願望成就」朗読会	8月15日	朗読：熊本朗読研究会 内容：「願望成就」ほか 会場：熊本近代文学館ロビー（朗読）
熊本発！21世紀作家展 - コトバノチカラ - 特別鼎談	12月6日	演題：「短詩型文学の可能性」 講師：河野 裕子氏（歌人）・坪内 稔典氏（俳人）・あざ 蓉子氏（俳人） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室

(3) ミニ企画展

(表33)

企画展名	期 間	内 容
宗不旱生誕百二十年展	5月12日 ～6月29日	生誕120年を迎えた宗不旱にちなんで、本館に収蔵している最晩年の葉書や、硯作りの道具等を中心に展示紹介した。
種田山頭火 新資料発見展	5月19日 ～6月20日	県内在住の山頭火の遺族から寄贈された山頭火の娘婿に宛てた葉書2通を公開した。大正14年、大分県の佐伯に行った時のもので、熊本時代の友人工藤好美の妹千代の見舞いの状況が伺える貴重な資料である。
上村占魚常設展公開	7月3日 ～9月29日	上村占魚の常設展パネルの公開にあわせて、遺族から寄贈された占魚の句帳43冊や、矢立、漆塗りの櫛や、芸術開眼の師片岡思拙の遺品等を公開した。また占魚の俳句を手にとって見ることができるよう、ロビーに閲覧コーナーを設けた。

光岡明さん追悼展	12月24日 ～2月10日	12月22日に急逝した直木賞作家で、初代熊本近代文学館長光岡明さんを偲んで追悼展を開催。「湿舌」「いづくの蟹」の原稿や、個人誌「この世」等を展示し、これまでの光岡文学の足跡をたどった。
徳永直 孟宗忌展	2月11日 ～2月27日	熊本出身の小説家徳永直の誕生日が1月20日で、命日が2月15日であることから、「孟宗忌」展を開催。2月12日には一日限定で書斎を再現。直の遺品、書簡類を公開し、日本人サトウに込められた直の思いを紹介した。
春の葉祥明展	3月2日 ～6月19日	春らしい雰囲気葉祥明のイラストを紹介しながら、葉の詩集や、エッセイ集、原稿・ノート類を公開し、書くという行為に込められた、葉の思いを紹介した。またロビーにミニ閲覧コーナーを設け、葉の絵本を手にとって閲覧できるようにした。

関連行事

(表34)

事業名	期日	内容
徳永直「孟宗忌」展 講演会・朗読会	2月12日	朗読：熊本朗読研究会 会場：熊本近代文学館ロビー 内容：「日本人サトウ」 講演：金野文彦氏（佐藤三千夫記念会事務局長） 演題：『『日本人サトウ』について』 一日だけ徳永直の書斎を再現。
光岡明さんを偲ぶ会	2月10日	偲ぶ言葉：永野光哉氏・安永路子氏・ 潮谷義子氏・高橋一清氏 朗読：「行ったり来たり」熊本朗読研究会 会場：熊本市民会館大会議室

(4) 共催事業

(表35)

事業名	期日	内容
解説ボランティア養成講座 (文学館友の会との共催)	8月1日	内容：「熊本の近代文学概論」 講師：首藤基澄氏（平成音楽大学教授） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	9月26日	内容：「ラフカディオ・ハーン」 講師：中村青史氏（熊本八雲会会長） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	10月17日	内容：「徳富蘇峰と蘆花」 講師：中村青史氏（熊本蘆花の会会長） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	11月14日	内容：「シボジウム 現代女性作家が語る日本文学」 講師：津島佑子氏(作家)、中沢けい氏(作家)、 伊藤比呂美氏(詩人) 会場：熊本県立図書館 3階大研修室

事業名	期日	内 容
解説ボランティア養成講座 (文学館友の会との共催)	11月23日	内容：「夏目 漱石」 講師：赤井 恵子氏（熊本学園大学教授） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	11月28日	内容：「中村 汀女」 講師：今村 潤子氏（尚絅大学教授） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	12月5日	内容：「高群 逸枝」 講師：緒方 惇氏（詩人） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	12月19日	内容：「徳永 直」 講師：中村 青史氏（徳永直の会会長） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	2月13日	内容：「種田山頭火」 講師：星永 文夫氏（俳人） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	3月6日	内容：「谷川 雁」 講師：久野 啓介氏（熊本近代文学館長） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室
	3月14日	内容：「宗 不旱」 講師：安永 路子氏（歌人） 会場：熊本県立図書館 3階大研修室

(5) 会議

(表36)

会議名	開催月日	内 容
熊本近代文学館協議会	3月25日	平成16年度文学館事業報告及び特別展計画

(6) 出版

(表37)

出版物名	発行月日	内 容	発行部数
熊本近代文学館報	3月31日	巻頭「小泉八雲新発見資料紹介 松江中学校時代英作文添削ノートガラス乾板」小泉八雲と小豆沢八三郎について」西川盛雄氏、「荒木精之氏新資料について」荒木いおり氏、特別講演会抄録 西成彦氏「耳の悦楽 ラフカディオ・ハーンと女たち」	900

その他資料

1 条例規則等

(1) 熊本県立図書館設置条例

(昭和26年10月11日 条例第60号)
最終改正 昭和60年9月30日条例第50号

(設置の目的)

第1条 教育と文化の発展に寄与するため、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、熊本県立図書館(以下「図書館」という。)を熊本市に置く。

(組織)

第2条 図書館に館長のほか、司書、司書補、事務職員、技術職員及びその他の職員を置く。

(熊本近代文学館)

第3条 熊本ゆかりの近代文学に関する資料の展示等を行い、もって熊本の文学の振興に寄与するため、図書館に熊本近代文学館を置く。

2 熊本近代文学館に、文学館長を置く。

(雑則)

第4条 この条例に定のあるものを除く外、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和25年7月30日から適用する。

附 則

(昭和45年3月31日条例第34号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則

(昭和60年9月30日条例第50号)

この条例は、昭和60年10月1日から施行する。

(2) 熊本県立図書館協議会設置条例

(昭和 3 3 年 3 月 2 9 日 条例 第 1 5 号)

(設置)

第 1 条 図書館法 (昭和 2 5 年 法律 第 1 1 8 号) 第 1 4 条 第 1 項 の 規 定 に 基 づ き 、 熊 本 県 立 図 書 館 に 熊 本 県 立 図 書 館 協 議 会 (以 下 「 協 議 会 」 と い う 。) を 置 く 。

(委員の定数)

第 2 条 協 議 会 の 委 員 (以 下 「 委 員 」 と い う 。) の 定 数 は 、 1 0 名 と す る 。

(委員の任期)

第 3 条 委 員 の 任 期 は 、 2 年 と す る 。 た だ し 、 補 欠 委 員 の 任 期 は 、 前 任 者 の 残 任 期 間 と す る 。

(雑則)

第 4 条 こ の 条 例 に 定 め る 物 を 除 く ほ か 、 協 議 会 に 関 し 必 要 な 事 項 は 、 熊 本 県 教 育 委 員 会 規 則 で 定 め る 。

熊本県立図書館協議会委員名簿

(平成 1 7 年 3 月 3 1 日 現 在)

選出区分	氏 名	役 職
学校教育関係者	赤 司 道 徳	県高等学校教育研究会図書館部会長 (県立菊池高等学校長)
	角 居 恭 一	県学校図書館協議会会長 (熊本市立天明中学校長)
社会教育関係者	村 越 美 智 子	県PTA連合会副会長
	松 本 茂 美	県図書館活動振興協議会副会長 (熊本市立図書館長)
	北 川 繁 次	県公民館連合会会長 (小川町中央公民館長)
学 識 経 験 者	中 本 環	元熊本大学教育学部教授
	一 門 恵 子	九州ルーテル学院大学人文学部教授
	世 良 喜 久 子	日本ユニセフ協会熊本支部事務局長
	坂 田 孝 志	県議会文教治安常任委員会委員長
	龍 神 恵 介	熊本日日新聞社論説委員・文化生活部長

(3) 熊本県立図書館利用規則

(昭和60年10月8日教育委員会規則第17号)

最終改正 平成16年3月29日教育委員会規則第1号

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、熊本県立図書館設置条例(昭和26年熊本県条例第60号)第4条の規定に基づき、熊本県立図書館(以下「図書館」という。)及び熊本近代文学館(以下「文学館」という。)の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(休館日等)

第2条 図書館及び文学館(以下「館」という。)の休館日は、次のとおりとする。

(1) 火曜日(火曜日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「祝日法による休日」という。)に当たるときは、その翌日)

(2) 館内整理日(毎月末日)

(3) 特別整理期間(年間14日以内)

(4) 年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)

2 館長(図書館長をいう。以下同じ。)は、前項の規定にかかわらず、特に必要があると認めるときは、臨時に休館又は開館することができる。

(開館時間)

第3条 図書館(子ども図書室及び視聴覚室を除く。)の開館時間は、午前9時30分から午後7時(土曜日、日曜日及び祝日法による休日にあつては、午後5時)までとする。

2 子ども図書室、視聴覚室及び文学館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。

3 館長は、前2項の規定にかかわらず、必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(入館制限)

第4条 館長は、次の各号の一に該当する者に対し、入館を禁じ、又は退館させることができる。

(1) 館の秩序を乱すおそれがあると認められる者

(2) この規則及び係員の指示に従わない者

(3) その他管理上支障があると認められる者

(損害賠償)

第5条 自己の責めに帰すべき理由により、施設、設備、資料(図書館資料及び文学館資料をいう。以下同じ。)を滅失又は損傷した者は、館長の指示に従い、これを修理し、又は損害を賠償しなければならない。

第2章 館内利用

(館内閲覧等)

第6条 館内において資料の閲覧等をしようとする者(以下「館内利用者」という。)は、係員の指示に従い、利用しなければならない。

(利用の禁止)

第7条 館長は、館内利用者が前条の規定に違反したと認めるときは、資料の利用を禁止することができる。

第3章 館外利用

(利用証の交付)

第8条 図書館資料を館外で利用しようとする者(以下「館外利用者」という。)は、館長が指定する証明書を提示して利用証の交付を受けなければならない。ただし、館長が特に認めるときは、この限りでない。

2 利用証の交付の際届け出た事項は、3年ごとに確認を行うものとする。

(利用の方法)

第9条 館外利用者は、利用証を係員に提示して利用しなければならない。

2 利用することができる図書館資料は、館外利用者1人につき5点以内とする。

3 利用期間は、15日以内とする。

4 次の各号に掲げる図書館資料は、利用することができない。

(1) 辞書、事典、年鑑、郷土資料、視聴覚資料及びこれらに準ずるもの

(2) 新聞、官報、公報及び永久保存の逐次刊行物

(3) 寄託図書

(4) その他館長が特に必要と認めるもの

5 第1項から前項までの規定にかかわらず、館長が特に認めたときはこの限りでない。

(利用証の亡失)

第10条 館外利用者は、利用証を亡失したときは、直ちに館長に届け出なければならない。

2 館外利用者は、利用証の亡失によって生ずる損害の責めを負わなければならない。

(不正使用の禁止)

第11条 館長は、次の各号の一に該当する場合は、利用証の返還を求め、利用を禁止することができる。

(1) 利用証を他人に譲渡又は貸与するなど不正に使用したとき。

(2) 利用した図書館資料を期限内に返納しないとき。

第4章 調査相談

(調査相談)

第12条 資料の調査依頼又は利用相談(以下「調査相談」という。)をしようとする者は、その事項を明示して口頭又は文書等により行うことができる。

2 館長は、前項の調査相談において適当と認めるものについては、図書館資料を介して行うものとする。

第5章 団体等への貸出し

(配本協力)

第13条 県内市町村に、市町村教育委員会の求めに応じて、配本を行うことができる。

2 配本を利用しようとする市町村教育委員会は、配本所を定め、館長へ申し出なければならない。

3 利用期間は、5月以内とする。

(貸出文庫)

第14条 図書館に貸出文庫を設け、各種の団体又は機関(以下「団体等」という。)に図書館の貸出しを行うものとする。

2 団体等は、貸出文庫を利用しようとするときは、責任者を定めて館長に申し込まなければならない。

3 利用期間は、3月以内とする。

4 利用に要する費用は、団体等の負担とする。

(図書館資料の相互貸借)

第15条 他の図書館等との図書館資料の相互貸借については、館長が別に定める。

第6章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈及び寄託)

第16条 館は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 館は、寄託を受けた資料が天災その他の不可抗力により滅失又は損傷したときは、損害賠償の責めを負わない。

3 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長が必要と認めたときは、この限りでない。

第7章 雑則

(館長への委任)

第17条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和60年10月19日から施行する。

附 則

(平成5年3月17日教育委員会規則第3号)

- 1 この規則は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行前にこの規則による改正前の熊本県立図書館利用規則の規定により交付を受けた利用証は、この規則による改正後の熊本県立図書館利用規則の規定により交付を受けた利用証とみなす。

附 則

(平成11年8月18日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成11年9月1日から施行する。

附 則

(平成12年5月24日教育委員会規則第13号)

この規則は、交付の日から施行する。

附 則

(平成14年3月15日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

(平成16年3月29日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

(4) 熊本県立図書館資料収集方針

1 目的

ここに、熊本県立図書館（以下「県立図書館」という。）としての機能を発揮するために必要となる資料の収集に関して、基本の方針を定める。

2 県立図書館が目指す機能

(1) 生涯学習の支援

県立図書館は、乳幼児期から高齢期までの県民全てのライフステージで営まれる生涯学習活動を資料や情報の提供を通して支援を行う。

(2) 市町村支援

県立図書館は、県民全てへのサービスを使命としており、来館者への直接サービスだけでは、その使命を十分に果たすことは困難である。

このため、市町村立図書館、公民館図書室等（以下「市町村立図書館等」という。）への支援を通して県民に資料や情報の提供を行う。

ア 資料・情報支援

市町村立図書館等が求める資料や情報をできるだけ提供する。県立図書館所有していない場合は、県内の大学図書館、学校図書館、専門図書館や都道府県立図書館、国立国会図書館への支援を求め、提供に努める。

また、どこの図書館がどのような資料や情報を所有しているかの情報公開を進め、資料や情報の相互利用の促進に努める。

イ レファレンス支援

市町村立図書館等からのレファレンスに適切に対応できるように資料の充実に努めるとともに、県立図書館で対応できない場合は、県内の他の図書館や都道府県立図書館、国立国会図書館への支援を求める。

ウ 図書館運営支援

市町村立図書館等の求めに応じ、図書館運営の助言を行い、図書館行事の企画などへの支援に努める。また、図書館業務に必要な各種研修会を実施する。

エ 図書館未設置市町村への支援

本県の市町村立図書館の設置率は、全国に比べ低く、図書館サービスを楽しめない県民が多数存在する。このことから、図書館未設置市町村への資料貸出や図書館設置の助言などの支援に努める。

(3) 資料情報センターとしての役割

県民の多様化したニーズに応えるため、広範な資料の収集に努めるほか、郷土資料や行政資料、市町村立図書館等が収集できない資料、地方公共団体の政策決定や行政事務に必要な資料なども積極的に収集し提供に努める。

また、資料は後世に伝える貴重な文化遺産であることから、資料の保存に努める。

(4) 情報発信拠点としての役割

県立図書館は、国内外や身近な郷土情報、行政情報などの様々な情報を積極的に収集して発信するなど、情報発信拠点としての機能の実現に努める。

(5) 連絡調整機能

県立図書館は、県内市町村立図書館等、大学図書館、学校図書館、専門図書館の相互協力の促進や振興のため、図書館間の連絡調整を行い、県全域の図書館サービスの発展に努める。

また、都道府県立図書館、国立国会図書館等との連携、協力に努める。

3 収集基本方針

- (1) 資料収集に当たっては、国民の知る自由を保障するために制定された「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会1979年改定)を尊重し、中立、公平、主体的に行う。

「図書館の自由に関する宣言」の抜粋
多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりはしない。 寄贈資料の受入に当たっても同様である。
図書館の収集した資料がどのような思想や主張を持っていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

- (2) 県民の幅広い知的要求に応えるため、子どもから大人までを対象として、入門書から専門書まで各分野にわたり幅広く収集する。ただし、高度な専門書、学術書は、大学図書館等の収集に委ねる。
- (3) 図書、逐次刊行物、視聴覚資料、電子資料などの形態や媒体を問わず収集する。
その際には、蔵書構成や類書の有無、利用度、資料購入予算などを考慮し、資料内容、資料価値、著者、出版社、価格などを総合的に判断して収集する。
- (4) 市町村立図書館等が第一線図書館として、住民の貸出ニーズが高い資料を主に収集していることから、県立図書館は、市町村立図書館等が提供できない資料や情報を重点的に収集する。

4 収集の基準

収集する資料の主題別の収集基準は次のとおりとし、各資料の詳細な収集基準については、「収集方針細則」に定める。

なお、資料は形態や内容により別表のとおり区分けする。

(1) 一般資料

高校生以上を対象とした資料で、入門書から専門書まで幅広く収集する。

特に、学術的、社会的評価を受けた資料や後世に伝える必要がある資料、調査研究の支援や参考資料となる資料は重点的に収集する。

また、科学技術の進展や産業構造・労働市場の変化等に対応し、就職、転職、職業能力開発や日常の仕事のための資料や情報の収集・提供にも努める。

(2) 郷土資料

郷土の文化遺産として永く後世に伝えていくために、積極的に収集する。

(3) 県内行政資料

県内行政情報の発信拠点としての機能を果たすため、積極的に収集する。

(4) 児童図書・児童図書研究書

乳幼児から中学生までを対象とした児童書や児童書に関する研究書を収集する。

(5) 市町村支援資料

図書館未設置市町村や資料が十分でない市町村立図書館への貸出用資料を収集する。

(6) 逐次刊行物 各分野の主要な雑誌及び紀要類、新聞を収集する。

(7) 視聴覚資料

県民の研究、教養、レクリエーションなどに役立つための資料、あるいは文字資料を補完するものとして収集する。

(8) 高齢者・障害者サービス資料

ア 高齢者や軽度の視力障害者にも有効な大活字本を収集する。

イ 障害者サービス資料は、当面、点字図書館との連携による情報提供を行う。

(9) 多文化サービス資料

国際化の進展から、多様な言語の資料を収集する。

5 収集部数

原則として1部を収集する。ただし、郷土資料、行政資料、市町村支援資料にあっては、複数収集することもあるため、詳細は収集方針細則に定める。

6 資料収集の組織

(1) この方針による資料の収集は、「選書委員会」及び「収集委員会」により行う。

(2) 「選書委員会」及び「収集委員会」の設置に関することは、別に定める。

7 資料収集の方法

購入によるほか寄贈等を活用して収集を行う。なお、寄贈等においてもこの収集方針が適用される。

また、資料収集に当たっての情報源として、新刊案内、出版目録、新聞、雑誌などの紙面による情報のほか、現物選書を活用し、最新の情報をもとに収集を行う。

8 資料購入リクエスト

市町村立図書館や図書館未設置市町村、県民からの購入リクエストについては、この収集方針を適用し収集する。

9 資料収集への専門家知識の活用

資料収集に専門的な知識が必要となる場合は、外部専門家の意見を参考として収集を行うことができる。

10 収集目標の設定及び自己評価

県立図書館は、蔵書構成について、長期及び短期の収集目標を設定し、達成状況等に関し自ら蔵書評価を行い、公表しなければならない。

11 蔵書構成への県民の意見の反映

県立図書館は、窓口での利用者の意見やホームページでの利用者の意見を活用するなど、常に蔵書構成に対する県民の意見の把握と反映に努めなければならない。

12 図書館資料の廃棄基準

別に定める。

この熊本県立図書館資料収集方針は、平成14年4月1日から施行する。従前の「熊本県立図書館資料収集基本方針」（平成6年2月21日施行）は廃止する。

(5) 熊本県立図書館配本協力車実施要項

1 目的

熊本県立図書館（以下「県立図書館」という。）は、県内の各市町村立図書館、公民館図書室、県立学校及び社会教育施設（以下「市町村立図書館等」という。）に対し、定期的に配本協力車で巡回し、図書資料（紙芝居を含む。）を貸出し、その他市町村等の図書館活動への協力及び助言を行うこととする。

これにより、市町村の積極的な図書館活動の促進に資するとともに、図書館未設置市町村について、図書館設置の気運の醸成が図られるよう協力する。

2 業務内容

(1) 市町村立図書館等からの申込により、次のとおり配本図書の貸出を行う。

ア 配本図書について、常時500冊を限度として貸出を行う。

イ 貸出期間は5ヶ月とし、毎月100冊まで入替えを行うことができる。

(2) 相互貸借資料の搬送

(3) 市町村立図書館等の管理・運営についての相談

(4) その他市町村の図書館活動への協力及び助言

(5) 市町村発行資料の収集及び配布

3 貸出の手続き

資料の貸出を受けようとするときは、配本図書借受申請書（様式1）を提出しなければならない。

4 配本図書の利用と管理

(1) 市町村立図書館等は、実務担当者を定め、配本図書の貸出・返却に関する一切の事務処理を行うものとする。

(2) 実務担当者は、市町村立図書館等関係職員とする。

(3) 利用については、市町村立図書館等の条例・規定に準じて取り扱うものとする。

5 巡回通知

県立図書館長は、配本協力車の巡回日時を市町村立図書館等に通知する。

6 紛失図書資料等の取扱い

市町村立図書館等が借用した図書資料を紛失したときは「紛失図書報告書」（様式2）を、または著しく汚損・破損したときは、「汚損・破損図書報告書」（様式3）を配本図書返却時に県立図書館長に提出する。

県立図書館は、市町村立図書館等と協議し処理する。適正な管理がなされずに紛失等が生じた場合は、原則として弁償する。

7 その他

この要項に定めるもののほか、必要事項については、館長が別に定めることができる。

8 適用

この要項は、平成9年4月1日から適用する。

この要項の改正は、平成15年4月1日から適用する。

この要項の改正は、平成16年4月1日から適用する。

(6) 熊本県立図書館一括貸出実施要項

1 目的

熊本県立図書館（以下「県立図書館」という。）は、団体が読書活動を推進するにあたり資料の補充が必要と認められるとき、図書資料（紙芝居を含む。）の一括貸出を行い、読書環境の整備・充実に資することを目的とする。

2 貸出団体

貸し出しできる団体は、市町村教育委員会、公立図書館及び学校、社会教育施設（以下「市町村等」という。）とする。

3 貸出冊数及び貸出期間

- (1) 市町村教育委員会及び公立図書館にあつては、2,000 冊を上限とし、期間は 1 年以内とする。
- (2) その他の団体にあつては、500 冊を上限とし、期間は 6 か月以内とする。
- (3) 県立図書館長が特に必要と認めるときは、一度の更新を認める。

4 申請手続

- (1) 貸出を受けようとする市町村等は、貸出を希望する日の 2 週間前までに「一括貸出申請書」（様式 1）を提出しなければならない。
- (2) 県立図書館長が貸出を認めたときは、当該市町村等に対し、「一括貸出承諾書」（様式 2）を交付するものとする。
- (3) 貸出を受けた市町村等は、1 週間以内に「一括貸出受領書」（様式 3）を県立図書館長あて提出するものとする。
- (4) 一括貸出図書資料の貸出・返却場所は、県立図書館とする。

5 図書資料の利用と管理

- (1) 市町村等は、実務担当者を定め、図書資料の貸出・返却に関する一切の事務処理を行うものとする。
- (2) 市町村等は、一括図書資料返却時に利用状況を記した「一括貸出報告書」（様式 4）を提出するものとする。

6 損失図書資料等の取扱

市町村等が借用した図書資料を紛失あるいは著しく汚損・破損したときは、熊本県立図書館配本協力車実施要項の例による。

7 申請書等の様式

この要項に規定する申請書等の様式は別に定める。

8 運用

この要項は、昭和 6 2 年 9 月 2 8 日から適用する。
この要項の改正は、平成 6 年 6 月 1 4 日から適用する。
この要項の改正は、平成 9 年 4 月 1 日から適用する。
この要項の改正は、平成 1 1 年 6 月 1 0 日から運用する。
この要項の改正は、平成 1 5 年 6 月 6 日から運用する。

(7) 熊本県立図書館子ども文庫実施要項

1 目的

熊本県立図書館(以下「県立図書館」という。)は、市町村教育委員会等が行う親子読書の推進、地域の子どもの読書環境の整備・充実を図るため、これらに必要な図書資料(紙芝居を含む。)の貸出を目的とする。

2 貸出対象

市町村教育委員会・公共図書館・学校・幼稚園・保育園・文庫等(以下「団体等」という。)

3 貸出の実施方法

- (1) 当該年度の新規購入図書資料については、団体等あたり100冊を上限とする。
その冊数を超える分については、過年度購入図書資料を充てるものとし、合計冊数の上限を500冊とする。
- (2) 図書資料の貸出期間は、1年以内とする。
- (3) 貸出を受けた団体等は、県立図書館が開催する「子ども文庫利用報告会」に参加するものとする。
- (4) 「子ども文庫」の貸出・返却場所は、県立図書館とする。

4 申請手続

- (1) 貸出を受けようとする団体等は、市町村教育委員会又は公共図書館を通して、貸出を希望する日の2週間前までに子ども文庫申請書(様式1)を提出しなければならない。
- (2) 県立図書館長が貸出を認めたときは、当該団体等に対し、子ども文庫承諾書(様式2)を交付するものとする。
- (3) 貸出を受けた団体等は、1週間以内に子ども文庫受領書(様式3)を県立図書館長あて提出するものとする。

5 図書資料の利用と管理

- (1) 管理にあたっては、実務担当者を定める。
- (2) 図書資料の貸出に際しては、ブックカードを使用するなど、出納を明確にする。
- (3) 図書資料の利用状況について、子ども文庫報告書(様式4)を図書返却時に提出する。

6 紛失図書資料等の取扱

市町村立図書館等が借用した図書資料を紛失あるいは著しく汚損・破損したときは、熊本県立図書館配本協力車実施要項の例による。

7 申請書等の様式

この要項に規定する申請書等の様式は、別に定める。

8 運用

この要項は、昭和55年9月1日から適用する。
この要項の改正は、昭和61年4月1日から適用する。
この要項の改正は、平成元年4月1日から適用する。
この要項の改正は、平成6年6月14日から適用する。
この要項の改正は、平成9年4月1日から適用する。

2 施設の概要

(単位:m²)

階 床面積	閲覧部門	集会部門	視聴覚室	資料保存部門	管理部門	その他	近代文学館
1階 3,308.79	子ども 図書室 223.64		視聴覚 事務室 151.35 資料室 視聴覚 実習室 143.20 視聴覚室 86.00	移動 図書館 224.24 資料室	館長室 43.74 事務室 105.04 " 36.72 警備員室 49.64 清掃員室 15.14 印刷室 33.99 消毒室 15.00 倉庫 46.86	玄関 250.04 ホール サロン 110.72 売店 ハントリ- 26.10 機械室 (1,2,3) 195.97 電気室 (1,2) 129.28 BM書庫 111.78 自転車 置場 207.03 廊下,便所 その他 513.75	展示室 547.94 玄関 ホール 41.62
2階 2,825.56	第一 閲覧室 1,165.28	会議室 138.01		書庫 (2層) 532.22	応接室 92.44 事務室 244.17 コンピュータ 室 55.08 製本作 業受入 準備室 47.52 救護室 職員休 憩室 48.24	ラウンジ 101.25 廊下,便所 その他 401.37	
3階 2,203.95	第二 閲覧室 717.92	大研修室 230.45 第一 研修室 81.00 第二 研修室 81.96		書庫 (2層) 503.74 貴重書庫 (2層) 114.83		ラウンジ 103.50 廊下,便所 その他 370.55	
4階 1,048.58				書庫 (集密) 657.72		機械室 (1,2,3) 306.03 廊下 その他 84.83	
屋階 23.76						機械室 23.76	
計 9,410.64	2,106.82	531.42	380.55	2,032.75	833.58	2,935.96	589.56

3 歴代館長

(氏名)	(在任期間)	(前任)
中津 親義	明治44年 7月 1日～大正15年 5月 5日	
大島 弘公	大正15年 5月 6日～昭和 4年 5月 6日	学習院大学教授
甲斐 重五	昭和 4年 7月 31日～昭和 8年 2月 22日	県立宇土中学校長
武田 雄三	昭和 8年 3月 31日～昭和13年 4月 21日	県立中学済々黌長
川野辺 薫	昭和13年 4月 21日～昭和13年 7月 21日	学務課長兼掌
佐々 国雄	昭和13年 7月 21日～昭和20年 8月 28日	県立鹿本中学校教諭
石塚 菊次郎	昭和20年 8月 29日～昭和20年 12月 15日	県神祇教学課長兼掌
松本 貞水	昭和20年 12月 16日～昭和21年 3月 27日	県社会教育課長兼掌
赤星 利雄	昭和21年 3月 28日～昭和30年 3月 31日	県知事官房文書課長
斉藤 了	昭和30年 4月 1日～昭和32年 1月 31日	県教育次長
鈴木 知男	昭和32年 1月 31日～昭和32年 3月 31日	県教育次長兼掌
藤居 信雄	昭和32年 4月 1日～昭和37年 3月 31日	水俣市立第一中学校長
蒲池 正夫	昭和37年 4月 1日～昭和42年 3月 31日	徳島県立図書館長
赤池 元則	昭和42年 4月 1日～昭和45年 3月 31日	県社会教育課長
高野 達雄	昭和45年 4月 1日～昭和48年 6月 30日	県社会教育課長
小出 庄三郎	昭和48年 7月 1日～昭和50年 6月 30日	県人事委員会事務局長
椎葉 一郎	昭和50年 7月 1日～昭和52年 6月 30日	県企画開発部次長
川上 和彦	昭和52年 8月 1日～昭和53年 6月 30日	県教育次長
深田 干雄	昭和53年 7月 1日～昭和54年 6月 30日	県統計課長
黒田 節夫	昭和54年 7月 1日～昭和55年 7月 20日	県立女子大事務局長
原田 十志雄	昭和55年 7月 21日～昭和59年 6月 30日	県商工観光部次長
木原 章三	昭和59年 7月 1日～昭和61年 3月 31日	県福祉生活部次長
小澤 豪	昭和61年 4月 1日～昭和62年 3月 31日	〃
井芹 俊郎	昭和62年 4月 1日～昭和63年 3月 31日	〃
森 一則	昭和63年 4月 1日～平成 元年 3月 31日	県教育次長
成松 史朗	平成 元年 4月 1日～平成 3年 3月 31日	県人事委員会事務局長
富田 三男	平成 3年 4月 1日～平成 6年 3月 31日	県熊飽事務所長
古家 徹	平成 6年 4月 1日～平成 7年 3月 31日	県国体推進局長
清水 包	平成 7年 4月 1日～平成 8年 3月 31日	県教育次長
国友 英信	平成 8年 4月 1日～平成 9年 3月 31日	県議会事務局長
松尾 隆樹	平成 9年 4月 1日～平成 9年 7月 1日	県教育長併任
前田 浩文	平成 9年 7月 2日～平成10年 3月 31日	世界ハンドボール選手権大会推進局長
釜 良之介	平成10年 4月 1日～平成11年 3月 31日	県監査事務局長
木原 望東男	平成11年 4月 1日～平成13年 3月 31日	県教育次長
米沢 浩史	平成13年 4月 1日～平成15年 3月 31日	県地方労働委員会事務局長
佐藤 博治	平成15年 4月 1日～	県企業局長

4 熊本県内公共図書館一覧

平成17年3月31日現在

番号	図書館名・館長名	住所	/FAX	休館日・開館時間
1	熊本県立図書館 館長 佐藤博治	〒862-8612 熊本市出水2-5-1	096-384-5000	火、月末、年末年始、特別整理 9:30～19:00(土日祝～17:00)
			096-385-4214	
2	熊本市立図書館 館長 松本茂美	〒862-0971 熊本市大江6-1-74	096-363-4522	月、月末、年末年始、特別整理 9:30～18:00(土日祝～17:00)
			096-372-4252	
3	八代市立図書館 館長 野田信一	〒866-0865 八代市北の丸町2-35	0965-32-3385	月、最終木、年末年始、特別整理 9:30～18:00(土日～17:00)
			0965-33-8982	
4	人吉市図書館 館長 松本和子	〒868-0015 人吉市下城本町1578-1	0966-24-3518	月、第4木、年末年始、祝日(土日と重なる日を除く) 9:00～17:00
			0966-24-4329	
5	荒尾市立図書館 館長 坂井康温	〒864-0032 荒尾市増永633	0968-63-2379	水、第1日、祝日、年末年始、特別整理 9:30～18:00(日9:00～17:00)
			0968-63-2379	
6	水俣市立図書館 館長 坂本直充	〒867-0065 水俣市浜町2-10-26	0966-63-8401	月、第4木、祝日 9:00～19:00(土日～17:00)
			0966-63-8401	
7	玉名市民図書館 館長 西口義之	〒865-0051 玉名市繁根木88-1	0968-75-1315	月、第1木、祝日、年末年始 10:00～18:00
			0968-75-1170	
8	本渡市立図書館 館長 村田洋子	〒863-0033 本渡市東町13-1	0969-23-7001	月、祝日、年末年始 9:00～18:00(土日～17:00)
			0969-23-7001	
9	山鹿市鹿本図書館 館長 浦邊虎勝	〒861-0331 山鹿市鹿本町来民686-1	0968-46-1310	月、月末、祝日、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日～17:00)
			0968-46-1312	
10	牛深市図書館 館長 野田嗣郎	〒863-1901 牛深市牛深町160	0969-73-4191	月、第4木、祝日、年末年始 9:00～17:00
			0969-73-4193	
11	菊池市泗水図書館 館長 上田直行	〒861-1205 菊池市泗水町福本305-1	0968-38-6866	月、月末、祝日、年末年始 10:00～18:00(土日～17:00)
			0968-38-7033	
12	宇土市立図書館 館長 中村武美	〒869-0445 宇土市浦田町131-1	0964-22-4512	木、20日、祝日、年末年始、特別整理 9:30～18:00(土日～17:00)
			0964-22-4512	
13	上天草市立大矢野森記念図書館 館長 鬼塚靖子	〒869-3602 上天草市大矢野町上1539	0964-56-4393	月、第1日、年末年始 10:00～18:00
			0964-56-4393	
14	上天草市立松島図書館 館長 本瀬忠知	〒861-6102 上天草市松島町合津4276-23	0969-56-0777	月、月末、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日祝～17:00)
			0969-52-8105	
15	上天草市立姫戸図書館 館長 田中道範	〒866-0195 上天草市姫戸町姫浦2502-3	0969-58-2111	月、月末、年末年始、特別整理 9:00～17:00
			0969-58-2334	
16	上天草市立龍ヶ岳図書館 館長 中直道	〒866-0292 上天草市龍ヶ岳町高戸1412	0969-62-0930	月、月末、年末年始 9:00～17:00(土日祝10:00～)
			0969-62-0930	
17	宇城市立中央(松橋)図書館 館長 本田哲英	〒869-0502 宇城市松橋町松橋564	0964-32-0878	月、祝日、月末、年末年始 10:00～18:00(土日～17:00)
			0964-32-0878	
18	宇城市立三角図書館 館長 高木瞭二	〒869-3205 宇城市三角町波多219-1	0964-53-1849	月、祝日、月末、年末年始 10:00～18:00(土日～17:00)
			0964-53-1851	
19	宇城市立不知火図書館 館長 竹馬和樹	〒869-0552 宇城市不知火町高良2352	0964-32-6211	月、祝日、月末、年末年始 10:00～18:00(土日～17:00)
			0964-32-6213	
20	宇城市立小川図書館 館長 廣瀬祐一	〒869-0624 宇城市小川町江頭80	0964-43-5111	月、祝日、月末、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日～17:00)
			0964-43-5277	
21	宇城市立豊野図書館 館長 山本光久	〒861-4301 宇城市豊野町糸石3824	0964-45-3205	月、祝日、月末、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日～17:00)
			0964-45-3205	
22	阿蘇市立一の宮図書館 館長 岩下唯実	〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2383	0967-22-2916	月、月末、年末年始、特別整理、祝日 9:00～18:00(土日～17:00)
			0967-22-3819	
23	阿蘇市立阿蘇図書館 館長 岩下唯実	〒869-2301 阿蘇市内牧976-2	0967-32-0067	月、月末、年末年始、祝日、特別整理 9:00～18:00(土日～17:00)
			0967-32-0067	

番号	図書館名・館長名	住所	/FAX	休館日・開館時間
24	城南町立隈牟田文庫 館長 松野伸也	〒861-4202 下益城郡城南町大字宮地1050	0964-28-3111	月、第1水、祝日、年末年始、特別整理 9:00～17:30
			0964-28-7010	
25	富合町立図書館 館長 平井光輝	〒861-4151 下益城郡富合町大字清藤400	096-357-4580	月、祝日、第4木、年末年始、図書点検日 10:00～19:00(土日～17:00)
			096-311-3056	
26	岱明町民図書館 館長 植原 宏	〒869-0223 玉名郡岱明町大字中土984	0968-57-0045	月、祝日、年末年始 10:00～18:00(土日～17:00)
			0968-57-0250	
27	横島町民図書館 館長 大谷 壽	〒856-0072 玉名郡横島町大字横島3810	0968-84-6111	金、第4水、年末年始、特別整理 11:00～19:00(土日祝10:00～18:00)
			0968-84-6112	
28	南関町立図書館 館長 徳永泰亮	〒861-0803 玉名郡南関町大字関町1319	0968-53-3746	月、月末、祝日、年末年始、特別整理 10:00～18:00
			0968-53-0071	
29	長洲町図書館 館長 船崎昭夫	〒861-0123 玉名郡長洲町大字長洲2760	0968-69-2060	月、月末、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日～17:00)
			0968-69-2520	
30	植木町立図書館 館長 中西満雄	〒861-0136 鹿本郡植木町岩野238-1	096-272-6915	月、第2金、年末年始、祝日 10:00～18:00
			096-272-6916	
31	大津町立おおづ図書館 館長 玉目哲廉	〒869-1233 菊池郡大津町大字大津1171	096-294-8011	月、年末年始、特別整理 9:40～18:00(木～20:00)
			096-294-8033	
32	菊陽町図書館 館長 大山 晃	〒869-1102 菊池郡菊陽町大字原水1438-1	096-232-0404	火、第3水、年末年始、特別整理 10:00～18:00(木～20:00)
			096-232-7761	
33	合志町図書館 館長 筑紫紀子	〒861-1116 菊池郡合志町大字福原2922	096-248-5754	月、月末、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日祝～17:00)
			096-247-1355	
34	西合志町民図書館 館長 塚元敏明	〒861-1104 菊池郡西合志町御代志1661-265	096-242-5555	月、祝日、年末年始、特別整理 10:00～18:00(木～20:00、日～17:00)
			096-242-2817	
35	御船町立図書館 館長 丹生正作	〒861-3204 上益城郡御船町大字木倉1168	096-282-0888	最終水、年末年始 9:00～17:00
			096-282-0894	
36	山都町立図書館 館長 前田和興	〒861-3514 上益城郡山都町大字城原169-1	0967-73-1616	月、月末、年末年始、祝日 10:00～18:00(土日～17:00)
			0967-73-1888	
37	せんちょう図書館 館長 加世田和馬	〒869-4703 八代郡千丁町大字新牟田1428-2	0965-46-1901	火、最終木、祝日、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日～17:00)
			0965-46-1902	
38	鏡町図書館 館長 宮崎春次郎	〒869-4202 八代郡鏡町大字内田468-1	0965-52-5567	火、最終木、祝日、年末年始、特別整理 10:00～18:00(土日～17:00)
			0965-52-1483	
39	宮原町立八火図書館 館長 押方和敬	〒869-4608 八代郡宮原町大字宮原町52	0965-62-3489	日、月、祝日(第3日曜は開館) 9:00～17:30
			0965-62-3489	
40	芦北町立図書館 館長 松下征支	〒869-5441 芦北郡芦北町大字佐敷206-1	0966-82-2213	第1日、年末年始、祝日 9:00～17:00
			0966-82-2631	
41	錦町図書館 館長 園田耕輔	〒868-0302 球磨郡錦町大字一武1587-1	0966-38-3420	月、祝日、年末年始 9:00～17:00(火～19:00)
			0966-38-3420	
42	あさぎり町須恵文化ホール図書館 館長 藤島紘陽	〒868-0451 球磨郡あさぎり町須恵1227	0966-45-5511	月、年末年始 8:30～17:00
			0966-45-5353	
43	あさぎり町深田校区公民館図書館 館長 藤島紘陽	〒868-0444 球磨郡あさぎり町深田西955-1	0966-45-0665	月、年末年始 8:30～17:00
			0966-45-0960	
44	御所浦町立図書館 館長 花里芳真	〒866-0300 天草郡御所浦町3525-2	0969-67-3931	月、15日、祝日、年末年始、特別整理 9:00～17:00
			0969-67-3977	
45	河浦町図書館 館長 宮崎義輝	〒863-1215 天草郡河浦町白木河内175-13	0969-76-0388	月、第1木、年末年始、祝日 9:30～18:00
			0969-76-0388	

(注) 平成16年4月1日 千丁町立せんちょう図書館、平成16年6月12日 山鹿市立鹿本図書館、平成16年12月23日 上天草市立姫戸図書館、龍ヶ岳図書館、平成17年1月15日 宇城市立豊野図書館開館

5 平成16年度の県内公共図書館の概要

平成17年3月31日現在

区 分	蔵書冊数	年間受入 図書冊数 (冊)	図書購入 費(千円)	個人貸出			団体貸出	
				本館分(含分館)		自動車図書館 貸出冊数	団体数	貸出冊数
				登録者数	貸出冊数			
熊 本 県	645,163	16,810	42,972	138,517	174,940		45	11,884
熊 本 市	858,986	59,093	98,237	192,037	1,901,882	1,825	126	39,317
八 代 市	241,317	10,660	19,647	25,302	230,285	12,757	42	12,296
人 吉 市	78,417	2,738	4,298	11,590	121,035	24,615	5	1,056
荒 尾 市	88,709	2,571	5,118	11,294	117,653	8,838	27	2,079
水 俣 市	96,112	2,410	4,717	3,830	73,204	20,165	23	530
玉 名 市	122,743	5,588	10,427	16,083	239,043	20,129	17	783
本 渡 市	93,421	4,260	8,028	11,375	150,183	12,295	7	1,740
牛 深 市	36,139	1,501	2,200	3,484	19,907			
菊 池 市	67,199	3,524	8,692	7,694	95,834		25	2,871
宇 土 市	66,631	2,136	4,907	8,676	86,216		44	5,297
上 天 草 市	74,850	4,692	8,107	4,314	59,064	1,123	23	621
大矢野森記念	21,957	1,471	2,862		13,827	1,123	3	21
松 島	40,493	2,685	3,696	4,314	43,160		20	600
姫 戸	7,800	167	761		1,552			
龍ヶ岳	4,600	369	788		525			
宇 城 市	181,562	8,768	17,632	18,327	266,209	2,251	133	21,751
中央(松橋)	38,465	1,347	2,971	738	39,591		8	1,365
小 川	41,569	-	3,900	6,967	79,373		94	15,323
三 角	25,680	1,393	2,701	3,690	40,036		2	24
不 知 火	69,023	5,183	7,066	6,482	102,208	2,251	29	5,039
豊 野	6,825	845	994	450	5,001			
山 鹿 市	30,914	17,914	22,269	2,638	47,852	1,820	8	2,000
阿 蘇 市	108,255	5,044	10,514	10,980	123,305	4,771	32	2,293
一 の 宮	40,785	2,295	4,500	2,491	23,167		2	650
阿 蘇	67,470	2,749	6,014	8,489	100,138	4,771	30	1,643
城 南 町	20,553	799	1,146	1,680	17,973	1,498	5	1,740
富 合 町	29,952	2,890	6,409	2,852	51,778		1	998
岱 明 町	28,296	1,279	1,818	3,820	25,822			
横 島 町	40,564	5,596	9,000	2,417	75,105		12	1,053
南 関 町	44,423	2,995	4,618	4,711	44,939		11	4,104
長 洲 町	53,253	2,467	5,201	9,787	85,754			
植 木 町	73,458	5,206	8,633	14,991	281,102	27,217	80	16,973
大 津 町	70,503	13,978	26,860	10,415	214,537	11,224	19	3,806

菊陽町	72,934	20,325	24,020	13,846	181,886		14	2,014
合志町	88,335	7,742	15,163	14,275	172,240		24	8,811
西合志町	154,487	11,708	23,166	20,996	394,171	25,304	158	18,642
御船町	12,981	963	1,548	1,179	19,022			
山都町	45,017	3,111	5,623	3,431	36,603		43	8,225
千丁町	36,021	4,346	5,400	2,692	62,932		5	741
鏡町	40,751	3,276	5,324	7,400	91,747		12	5,839
宮原町	15,848	1,057	1,150	974	14,324		8	434
芦北町	41,218	725	1,343	登録制なし	9,216		15	3,013
錦町	31,888	750	1,095	4,516	11,604		11	1,846
あさぎり町	12,706	614	1,030	-	7,716			
	須恵文化ホール	5,615	389	-	-	620		
	深田校区公民館	7,091	225	-	-	7096		
御所浦町	37,600	375	246	285	5,675			
河浦町	39,605	985	1,115	1,106	14,106	1,770	0	0

熊本県の“自動車図書館”は、“配本協力車”の貸出館及び貸出冊数です。

表中の“-”は、実績はあるが数値は不明なものです。

開館時間

第1・第2閲覧室

月曜日・水曜日～金曜日 9:30～19:00

土・日・祝日 9:30～17:00

子ども図書室・視聴覚室・熊本近代文学館

水曜日～月曜日 9:30～17:00

交通案内

・JR 熊本駅から路面電車又はバスで 30 分

・JR 新水前寺駅から徒歩 20 分

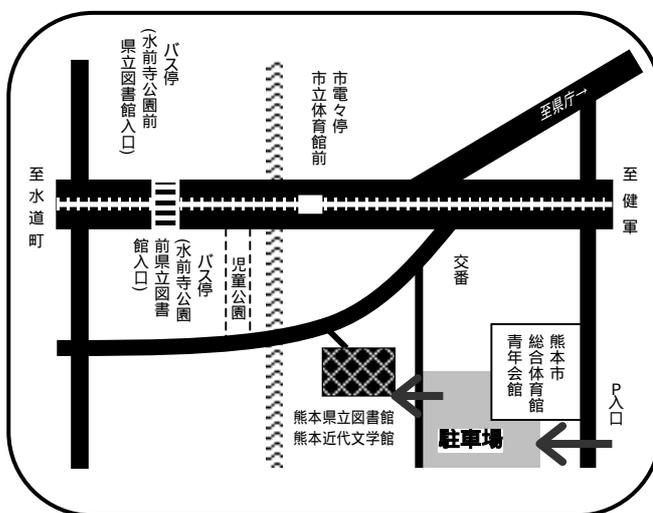
〔バス 水前寺公園前・県立図書館入口下車
・路面電車 市立体育館前下車

いずれも徒歩 5 分

・駐車場 熊本市総合体育館裏（兼用）

休館日

- ・火曜日（祝日に当たる時は、その翌日）
- ・月末日
- ・年末年始（12月28日～1月4日）
- ・特別整理期間（年間14日以内）



平成16年度年報

発行日 平成17年8月1日

発行 熊本県立図書館

熊本近代文学館

〒862-8612

熊本市出水2丁目5番1号

TEL 096-384-5000

FAX 096-385-4214

URL <http://www.library.pref.kumamoto.jp/>

携帯URL <http://www.library.pref.kumamoto.jp/cweb/i>

17 教委 熊囟

0 0 1